

# 健診受診者リスト等の分析結果について

---

## はじめに……

### ◆全国健康保険協会岩手支部で実施している健康診断の種類について

#### ①生活習慣病予防健診

健康保険法150条の定めにより、協会けんぽが実施主体として被保険者35歳～74歳に対して、年に1回の補助事業として行う健診事業です。

健診の項目は、特定健診及び労働安全衛生法で定められた検査（一般的なものに限る）のほか、胃・肺・大腸・子宮・乳がんがセットになっており、40歳と50歳時には付加健診が受診できます。

生活習慣病予防健診の検査項目は、労働安全衛生法に定められている定期健康診断の一般項目を網羅しており、多くが会社の健診として利用されています。

#### ②事業者健診

労働安全衛生法66条に規定があり、労働安全衛生規則44条に定める11項目（一般項目）について行われる健康診断のことを一般健康診断といいます。事業者は、常時使用する労働者（特定業務従事者を除く）に対し、1年以内ごとに1回、定期的に、一般項目について医師による健康診断を行わなければならないとされており、業種によっては特殊健診も義務付けられています。実施主体は事業主ですが、労働者にも受診義務があります。

※常時使用するものとは？

1週間の所定労働時間が当該事業場の同種の業務に従事する通常の労働者の1週間の所定労働時間の4分の3以上である場合には、「常時使用する労働者」に該当する。よって、協会けんぽの被扶養者は「常時使用する労働者」には当たらない。なお、所定労働時間の2分の1以上は、健診を受診させることが望ましいとされています。（※協会けんぽでは、同意を得た事業所様より健診データをご提供いただき、特定保健指導等に活用しています。）

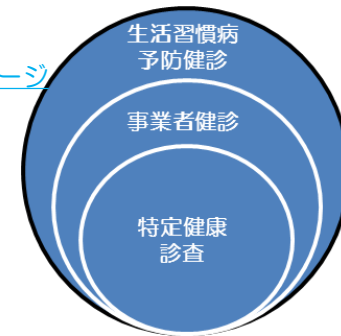
#### ③特定健康診査(特定健診)

平成20年（2008年）4月より始まった40歳～74歳までの公的医療保険加入者全員を対象とした制度です（高齢者の医療の確保に関する法律第18条、国民健康保険法第82条）。

健診の項目は平成19年厚生労働省令第157号第1条に規定されており、まずは腹囲の測定及びBMIの算出を行い、基準値（腹囲：男性85cm、女性：90cm/BMI：25）以上の方はさらに血糖、脂質（中性脂肪及びHDLコレステロール）、血圧、喫煙習慣の有無から危険度によりクラス分けされ、クラスに合った保健指導（積極的支援／動機付け支援）を受けることになります。

実施主体は各保険者ですが、協会けんぽでは、被保険者と被扶養者で運用が異なっております。被保険者は生活習慣病予防健診か事業者健診データの取得により、実施率としてカウントしています。被扶養者は、会社で受診する機会がないことから、受診券を配布して、医療機関などで受診します。

各種健診のイメージ



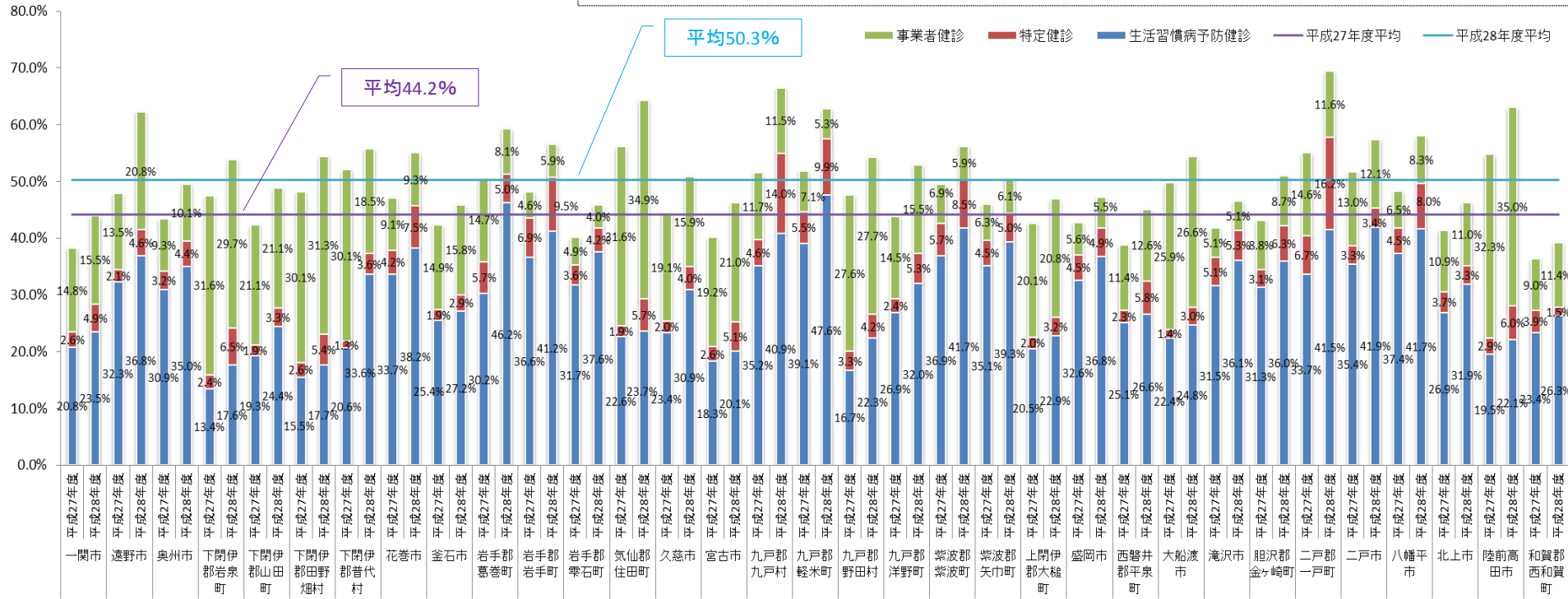
- I .岩手支部の市町村別、業態別の健診受診率 . . . . . 1 P
- II .岩手支部の生活習慣病リスク保有率 . . . . . 11 P
- III .岩手支部の質問票（喫煙・飲酒）の回答状況 . . . . . 14P
- IV .参考：岩手支部のがん検診集計データ . . . . . 24P

## I .岩手支部の市町村別、業態別の健診受診率

# I 岩手支部の市町村別、業態別の健診受診率

## 市町村別の健診受診率(平成27-28年度)

- ・生活習慣病予防健診=35歳以上74歳までの被保険者が対象の健診
- ・特定健診=40歳以上74歳までの被扶養者が対象の健診
- ・事業者健診データ=40歳以上74歳までの被保険者が対象の健診(協会けんぽにデータ提供している事業所に限る)
- ・健診受診率=各健診受診者数÷40歳以上74歳までの加入者数



参考：平成28年度 市町村別 40歳以上74歳までの加入者数（人）

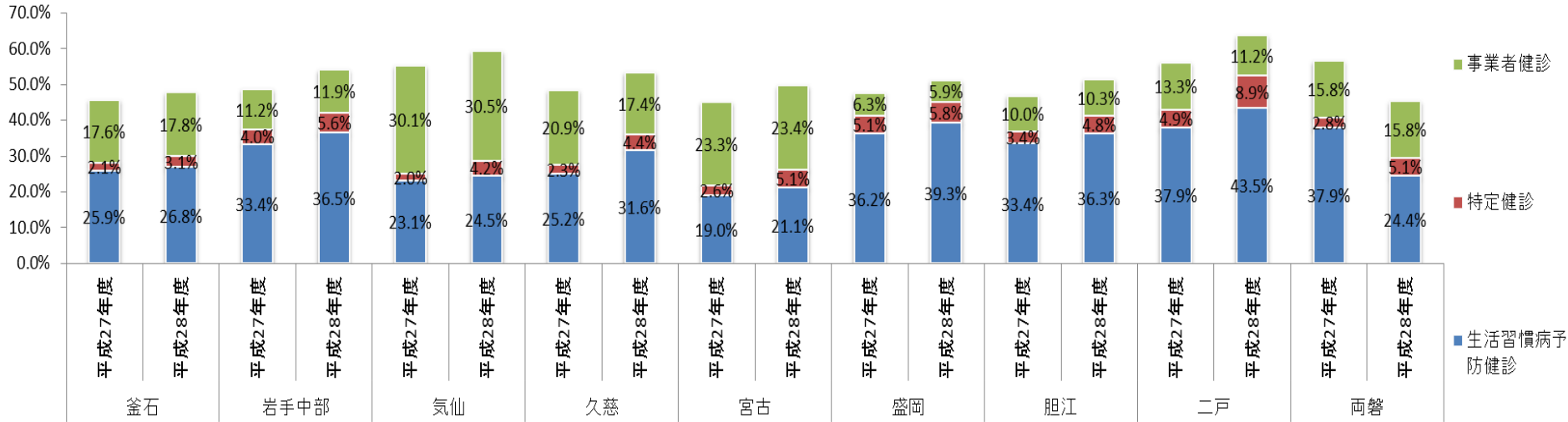
一関市	遠野市	奥州市	下閉伊郡岩泉町	下閉伊郡山田町	下閉伊郡田野村	下閉伊郡普代村	花巻市	釜石市	岩手郡葛巻町	岩手郡岩手町
18,364	4,775	19,114	1,837	2,634	758	470	16,437	5,322	1,054	2,457
岩手郡雫石町	気仙郡住田町	久慈市	宮古市	九戸郡九戸村	九戸郡軽米町	九戸郡野田村	九戸郡洋野町	紫波郡紫波町	紫波郡矢巾町	上閉伊郡大槌町
2,876	1,094	6,086	9,139	1,111	1,309	708	1,763	5,576	4,524	2,100
盛岡市	西磐井郡平泉町	大船渡市	滝沢市	胆沢郡金ヶ崎町	二戸郡一戸町	二戸市	八幡平市	北上市	陸前高田市	和賀郡西和賀町
43,215	1,183	7,660	8,877	1,950	2,230	4,650	4,990	12,528	3,477	1,008

- すべての市町村で平成28年度の受診率が平成27年度の受診率を上回っている。
- 平成27年度と平成28年度で受診率が平均以上となっているのは、遠野市、下閉伊郡岩泉町、下閉伊郡田野畑村、下閉伊郡普代村、花巻市など16市町村である。
- 平成27年度と平成28年度で受診率が平均以下となっているのは、一関市、西和賀郡西和賀町である。
- 平成27年度の受診率が平均以下で平成28年度の受診率が平均以上となったのは、久慈市、九戸郡洋野町、胆沢郡金ヶ崎町、の3市町である。

# I 岩手支部の市町村別、業態別の健診受診率

## 二次医療圏別の健診受診率(平成27-28年度)

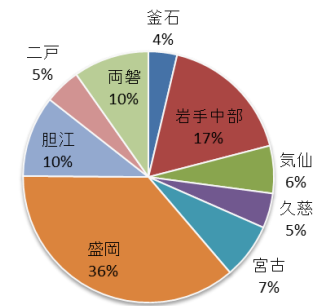
- ・生活習慣病予防健診＝35歳以上74歳までの被保険者が対象の健診
- ・特定健診＝40歳以上74歳までの被扶養者が対象の健診
- ・事業者健診データ＝40歳以上74歳までの被保険者が対象の健診(協会けんぽにデータ提供している事業所に限る)
- ・健診受診率＝各健診受診者数÷40歳以上74歳までの加入者数



二次医療圏別 40歳以上74歳までの加入者割合(平成28年度)

参考：平成28年度 二次医療圏別 40歳以上加入者数(人)

釜石	岩手中部	気仙	久慈	宮古	盛岡	胆江	二戸	両磐
7,171	33,703	11,917	8,753	13,941	70,908	20,356	9,078	19,023

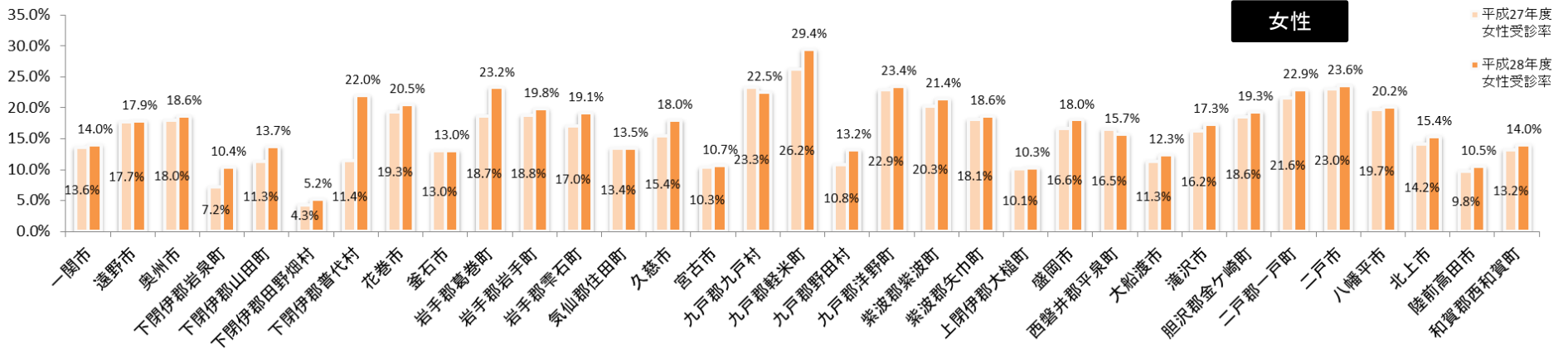
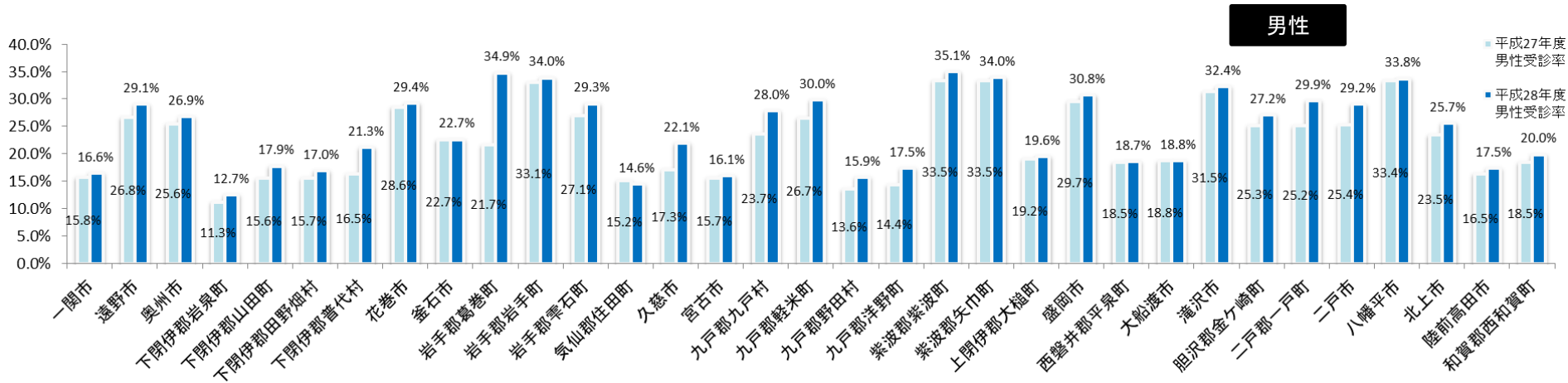


- ほとんどの市町村で平成28年度の受診率が平成27年度の受診率を上回っており、受診率が前年を下回ったのは、両磐圏域のみとなっている。
- 平成27年度から平成28年度の受診率が最も伸びているのは、二戸圏域(+7.6%)となっており、最も少ないのは釜石圏域(2.1%)となっている。
- 圏域ごとの加入者割合が最も高いのは盛岡圏域(36%)で、最も少ないのは釜石圏域(4%)となっている。

# I 岩手支部の市町村別、業態別の健診受診率(続き)

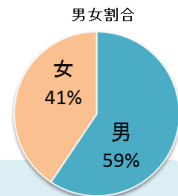
## 市町村別の生活習慣病予防健診 男女別受診率(平成27-28年度)

・健診受診率=健診受診者数÷35歳以上74歳までの被保険者数



参考：平成28年度 市町村別の35歳以上被保険者数(人)

一関市	遠野市	奥州市	下閉伊郡岩泉町	下閉伊郡山田町	下閉伊郡田野畑村	下閉伊郡普代村	花巻市	釜石市	岩手郡葛巻町	岩手郡岩手町
16,410	4,437	17,241	1,601	2,330	675	423	14,779	4,630	934	2,183
岩手郡雫石町	気仙郡住田町	久慈市	宮古市	九戸郡九戸村	九戸郡軽米町	九戸郡野田村	九戸郡洋野町	紫波郡紫波町	紫波郡矢巾町	上閉伊郡大槌町
2,529	1,023	5,384	7,993	1,030	1,185	637	1,588	4,872	3,951	1,802
盛岡市	西磐井郡平泉町	大船渡市	滝沢市	胆沢郡金ヶ崎町	二戸郡一戸町	二戸市	八幡平市	北上市	陸前高田市	和賀郡西和賀町
38,094	1,083	6,836	7,723	1,773	2,043	4,300	4,446	11,469	3,159	901



- 男性の受診率は、気仙郡住田町を除く全市町村で平成28年度の方が平成27年度に比べ受診率が高い、または同程度となっている。
- 女性の受診率は、西磐井郡平泉町を除く全市町村で平成28年度の方が平成27年度に比べ受診率が高い、または同程度となっている。
- 平成28年度と平成27年度を比べて、受診率が大きく向上しているのは男性が岩手郡葛巻町(+13.2%)で、女性が下閉伊郡普代村(+10.6%)となっている。

●使用データ：平成28年度健診受診者リスト、平成28年度事業所情報リスト、平成28年度郵便番号別加入者基本情報(※住所不明者を除く、岩手県の居住者をもとに集計)

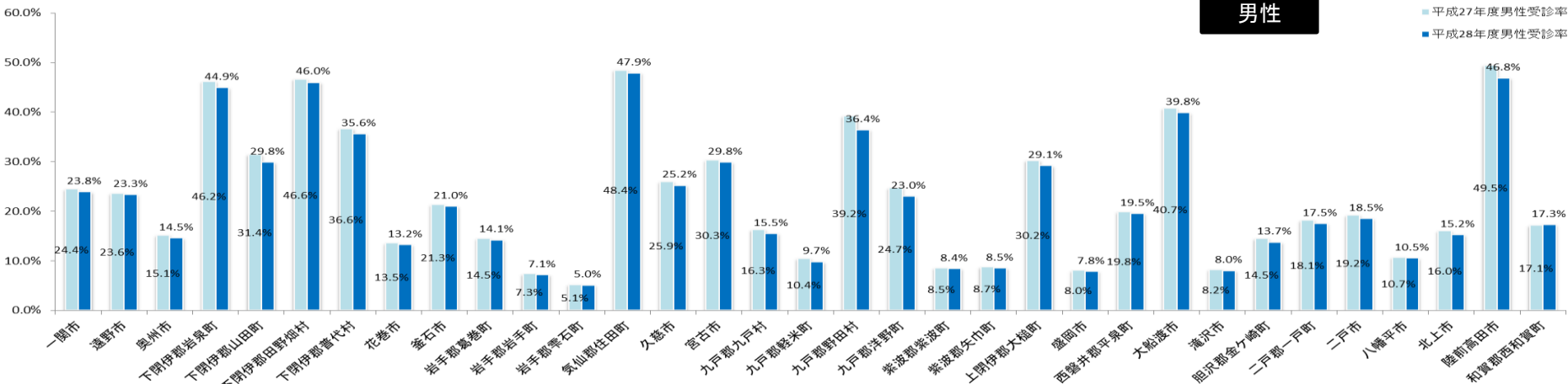
# I 岩手支部の市町村別、業態別の健診受診率(続き)

## 市町村別の事業者健診データ 男女別取得率(平成27-28年度)

・健診受診率=健診受診者数÷40歳以上74歳までの被保険者数

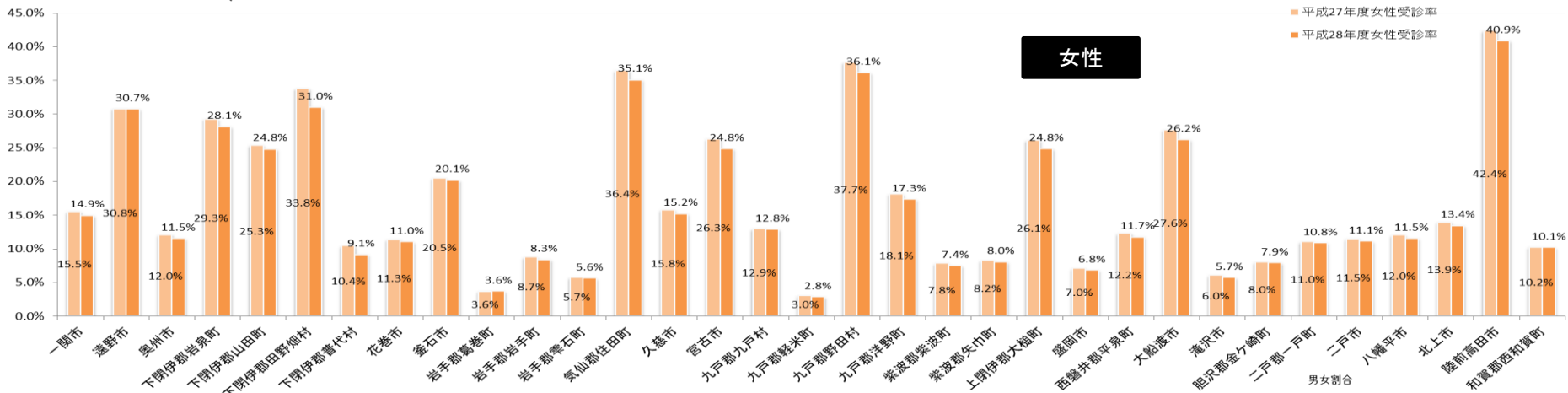
男性

■平成27年度男性受診率  
■平成28年度男性受診率



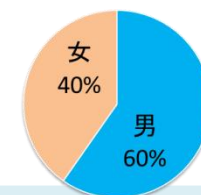
女性

■平成27年度女性受診率  
■平成28年度女性受診率



参考：平成28年度 市町村別の40歳以上被保険者数(人)

一関市	遠野市	奥州市	下閉伊郡岩泉町	下閉伊郡山田町	下閉伊郡田野畑村	下閉伊郡普代村	花巻市	釜石市	岩手郡葛巻町	岩手郡岩手町
8,394	2,237	8,675	862	1,210	350	202	7,292	2,585	523	1,150
岩手郡雫石町	気仙郡住田町	久慈市	宮古市	九戸郡九戸村	九戸郡軽米町	九戸郡野田村	九戸郡洋野町	紫波郡紫波町	紫波郡矢巾町	上閉伊郡大槌町
1,289	516	2,654	4,166	485	576	302	680	2,518	2,040	1,006
盛岡市	西脇井郡平泉町	大船渡市	滝沢市	胆沢郡金ヶ崎町	二戸郡一戸町	二戸市	八幡平市	北上市	陸前高田市	和賀郡西和賀町
19,357	538	3,519	4,009	912	1,029	2,070	2,321	5,704	1,620	475



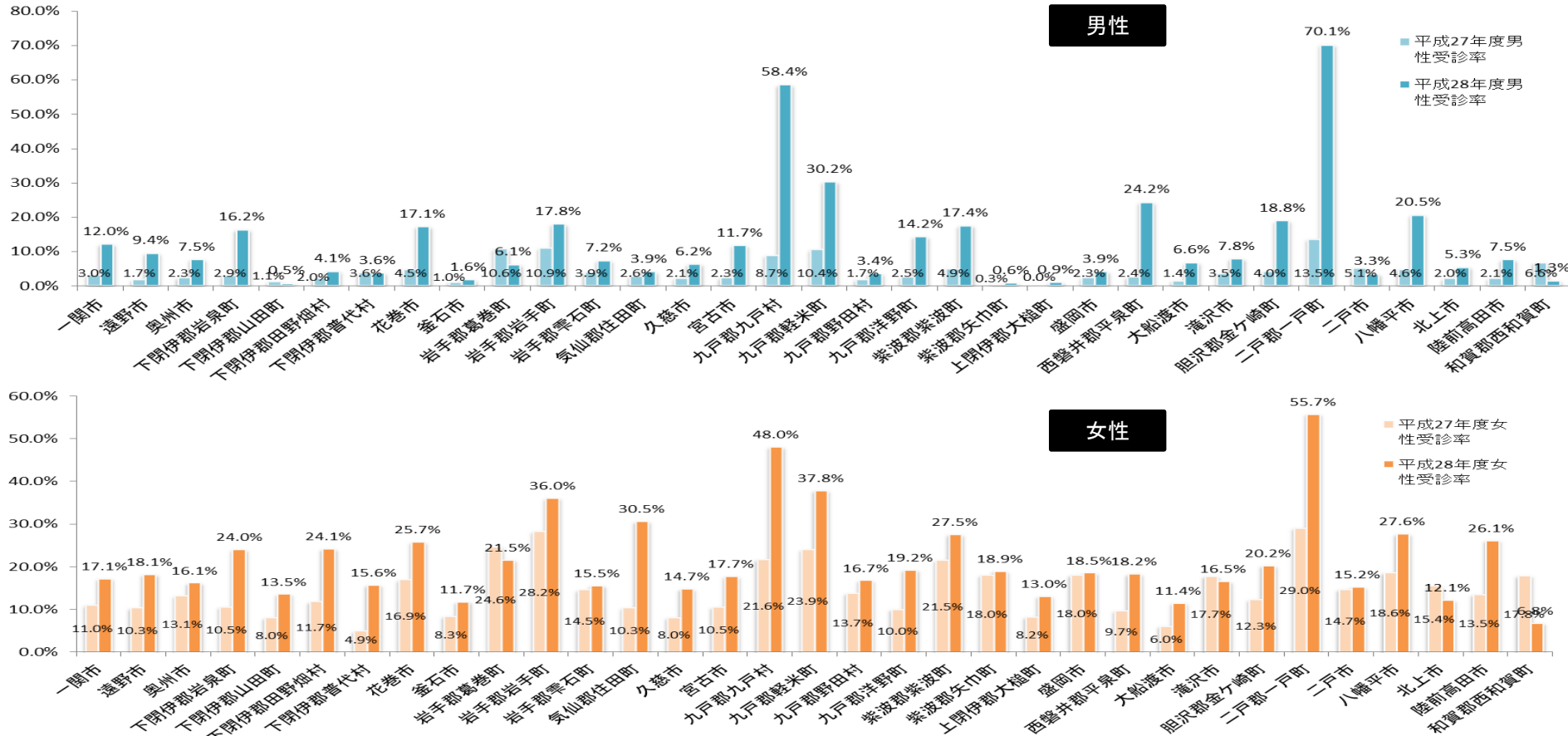
- 平成27年度と平成28年度を比べてみると、陸前高田市の男性を除き、平成27年度の受診率のほうが高い状況にある。(岩手郡葛巻町の女性は変化なし)
- ただし、年度による取得率の差はほとんど違いがみられない。



# I 岩手支部の市町村別、業態別の健診受診率(続き)

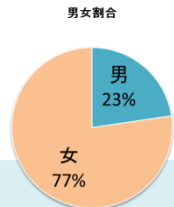
## 市町村別の特定健診 男女別受診率(平成27-28年度)

・健診受診率=健診受診者数÷40歳以上74歳までの被扶養者数



参考：平成28年度 市町村別の40歳以上被扶養者数(人)

一関市	遠野市	奥州市	下閉伊郡岩泉町	下閉伊郡山田町	下閉伊郡田野畑村	下閉伊郡普代村	花巻市	釜石市	岩手郡葛巻町	岩手郡岩手町
4,254	999	4,606	409	637	162	102	3,970	1,261	228	564
岩手郡雫石町	気仙郡住田町	久慈市	宮古市	九戸郡九戸村	九戸郡軽米町	九戸郡野田村	九戸郡洋野町	紫波郡紫波町	紫波郡矢巾町	上閉伊郡大槌町
689	193	1,454	2,241	213	267	167	401	1,457	1,196	514
盛岡市	西磐井郡平泉町	大船渡市	滝沢市	胆沢郡金ヶ崎町	二戸郡一戸町	二戸市	八幡平市	北上市	陸前高田市	和賀郡西和賀町
10,994	269	1,715	2,527	465	473	962	1,174	2,987	736	207

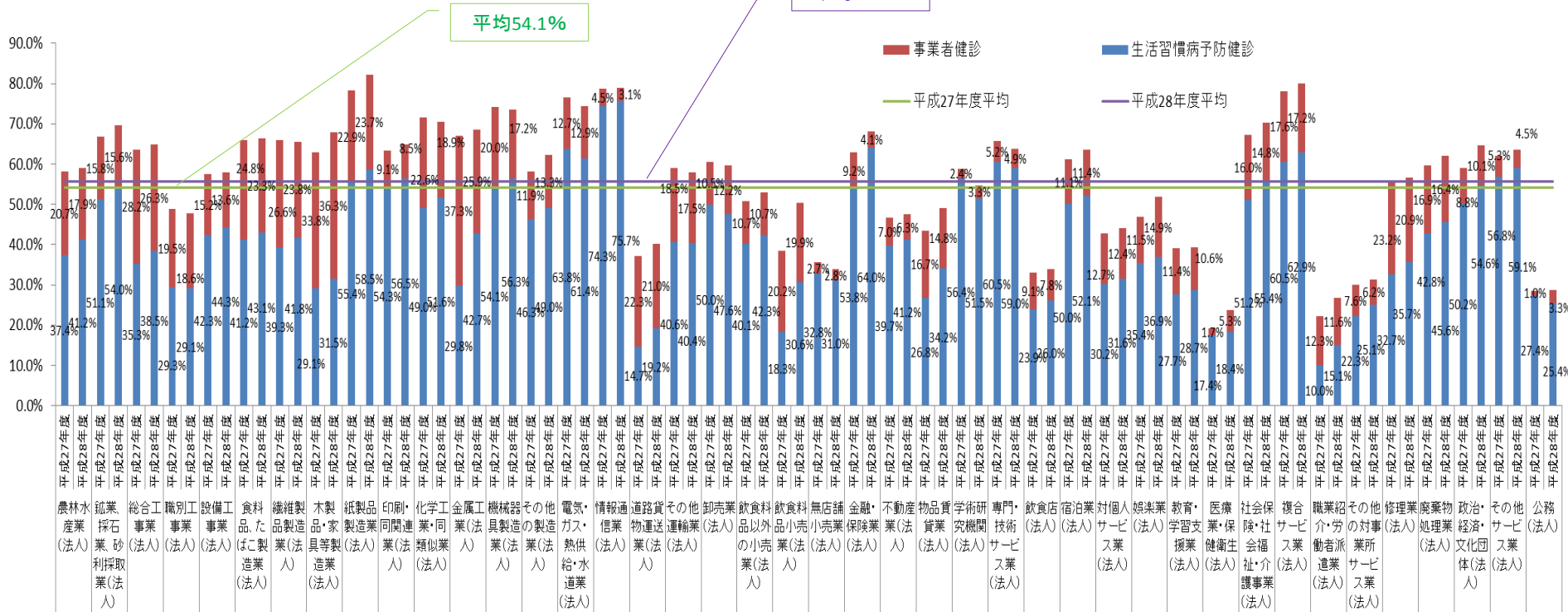


- 平成27年度と平成28年度を比べてみると、ほとんどの市町村で平成28年度の受診率のほうが高い状況にある。
- 平成27年度の受診率のほうが高い市町村は、下閉伊郡山田町(男性)、岩手郡葛巻町(男女ともに)、二戸市(男性)、滝沢市(女性)、北上市(女性)、和賀郡西和賀町(男女とも)の6市町村あり、岩手郡葛巻町、和賀郡西和賀町は男性、女性とも平成27年度の受診率のほうが高い。

# I 岩手支部の市町村別、業態別の健診受診率(続き)

・健診受診率＝健診受診者数÷40歳以上74歳までの被保険者数

## 業態別の健診受診率(平成27-28年度)



参考：平成28年度 業態別の40歳以上被保険者数(人)

農林水産業	鉱業、採石業、砂利採取業	総合工事業	職別工事業	設備工事業	食料品・たばこ製造業	繊維製品製造業	木製品・家具等製造業	紙製品製造業	印刷・関連業	化学工業・同類似業
1,484	422	5,213	1,560	2,164	3,845	666	401	190	734	709
金属工業	機械器具製造業	その他の製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	道路貨物運送業	その他の運輸業	卸売業	飲食料品以外の小売業	飲食料品小売業	無店舗小売業
1,036	4,169	676	608	1,229	1,529	1,922	3,074	4,236	1,013	109
金融・保険業	不動産業	物品賃貸業	学術研究機関	専門・技術サービス業	飲食店	宿泊業	対個人サービス業	娯楽業	教育・学習支援業	医療業・保健衛生
606	623	249	94	1,929	537	1,542	715	633	497	2,114
社会保険・社会福祉・介護事業	複合サービス業	職業紹介・労働者派遣業	その他の対事業所サービス業	修理業	廃棄物処理業	政治・経済・文化団体	その他のサービス業	公務		
8,990	2,778	198	1,482	969	712	1,461	1,199	1,358		

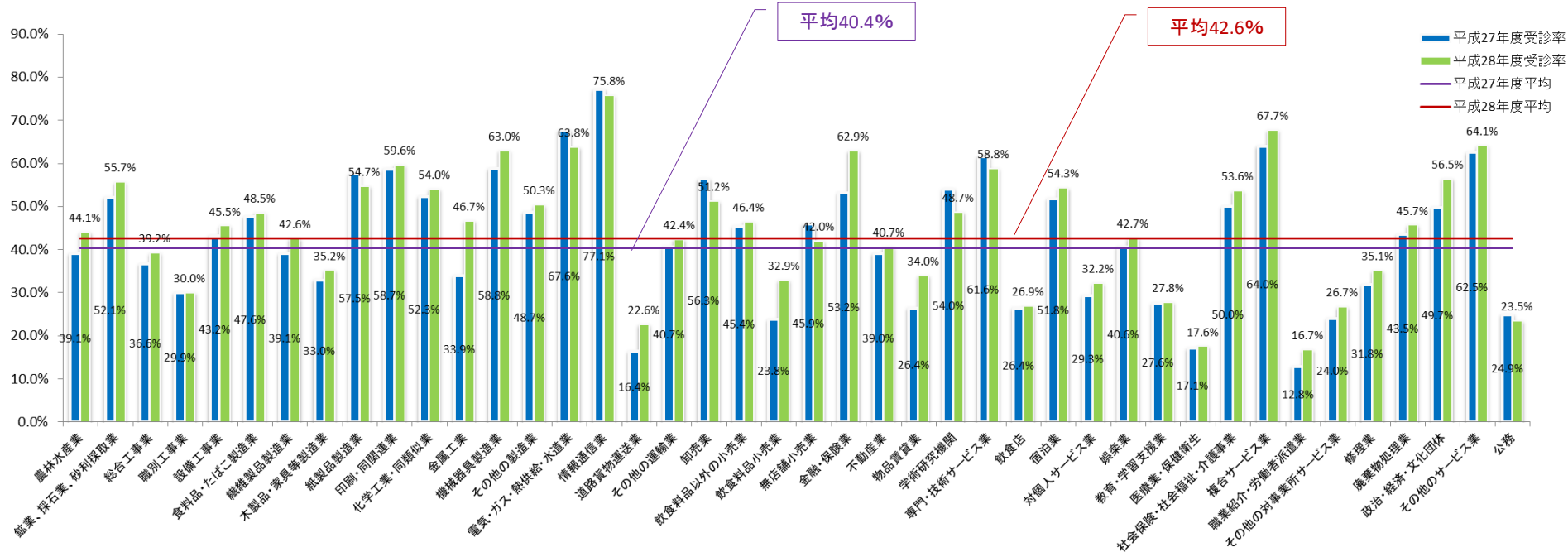
- 平成27年度より受診率が向上している業態は、農林水産業をはじめ32業態あり、最も受診率が向上している業態は政治・経済・文化団体(+5.7%)となっている。
- 平成27年度の受診率のほうが高い業態は、識別工事業、繊維製品製造業、化学工業・同類似業、機械器具製造業、電気・ガス・熱供給・水道業、その他の運輸業、卸売業、無店舗小売業、学術研究機関、専門・技術サービス業の10業態である。

●使用データ：平成27、28年度健診受診者リスト、平成27、28年度事業所情報リスト(※業態コード不明事業所を除く)

# I 岩手支部の市町村別、業態別の健診受診率(続き)

## 業態別の生活習慣病予防健診受診率(平成27-28年度)

・健診受診率=健診受診者数÷35歳以上74歳までの被保険者数



参考：平成28年度 業態別の35歳以上被保険者数(人)

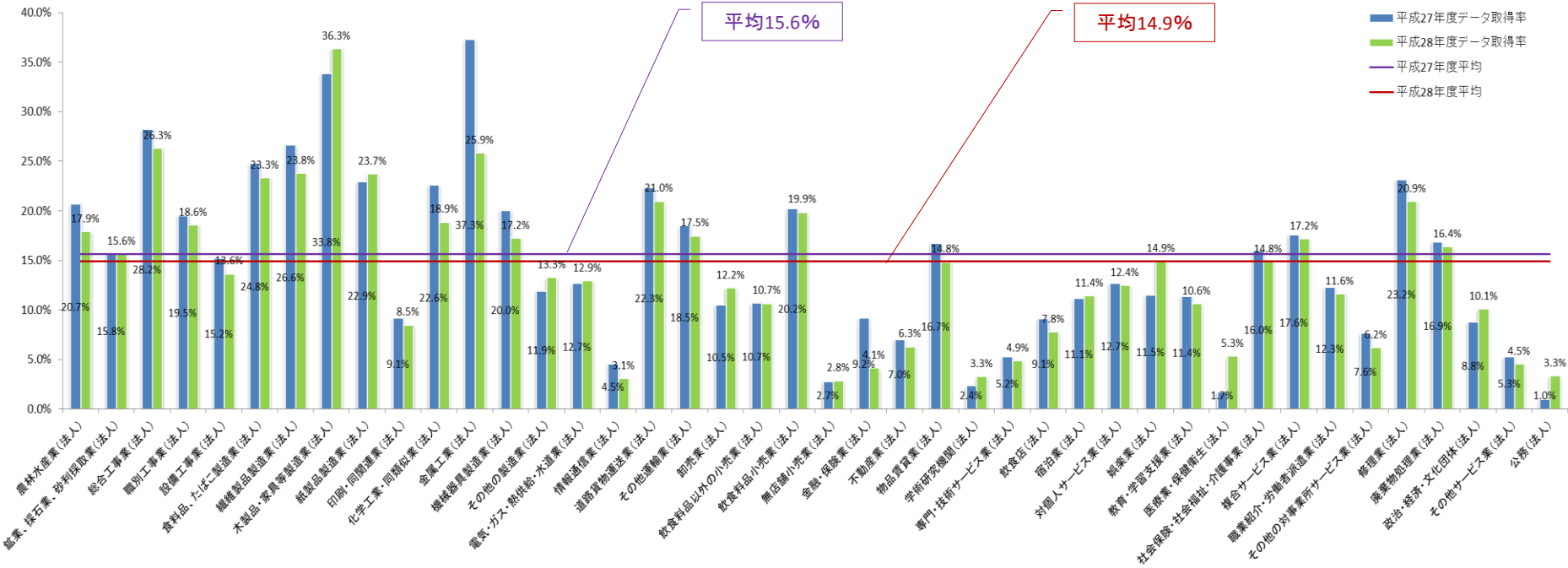
農林水産業	鉱業、採石業、砂利採取業	総合工事業	職別工事業	設備工事業	食料品・たばこ製造業	繊維製品製造業	木製品・家具等製造業	紙製品製造業	印刷・同関連業	化学工業・同類似業
4,022	839	15,717	6,440	5,855	10,357	1,771	1,507	413	1,530	1,645
金属工業	機械器具製造業	その他の製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	道路貨物運送業	その他の運輸業	卸売業	飲食料品以外の小売業	飲食料品小売業	無店舗小売業
2,998	8,915	1,653	1,184	2,072	8,858	5,152	7,831	12,199	3,982	412
金融・保険業	不動産業	物品買受業	学術研究機関	専門・技術サービス業	飲食店	宿泊業	対個人サービス業	娯楽業	教育・学習支援業	医療業・保健衛生
1,066	1,825	948	228	3,980	2,711	3,441	2,784	2,220	2,209	14,202
社会保険・社会福祉・介護事業	複合サービス業	職業紹介・労働者派遣業	その他の対事業所サービス業	修理業	廃棄物処理業	政治・経済・文化団体	その他のサービス業	公務		
20,093	4,888	1,805	6,616	3,186	1,858	2,931	2,394	6,550		

- ほとんどの業態で平成28年度の受診率が平成27年度より高くなっているが、紙製品製造業、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、卸売業、無店舗小売業、学術研究機関、専門・技術サービス業、公務では平成27年度の受診率の方が高い。
- 受診率が最も高い業態は情報通信業で、平成27年度(77.1%)、28年度(75.8%)ともに受診率1位である。
- 受診率が最も低い業態は職業紹介・労働者派遣業で、平成27年度(12.8%)、平成28年度(16.7%)ともに受診率が最下位である。
- 受診率が最も伸びた業態は金属工業で平成27年度に比べ、受診率が12.8%伸びている。

# I 岩手支部の市町村別、業態別の健診受診率(続き)

## 業態別の事業者健診データ取得率(平成27-28年度)

・健診受診率=健診受診者数÷40歳以上74歳までの被保険者数



参考：平成28年度 業態別の40歳以上被保険者数(人)

農林水産業(法人)	鉱業、採石業、砂利採取業(法人)	総合工事業(法人)	識別工事業(法人)	設備工事業(法人)	食料品、たばこ製造業(法人)	繊維製品製造業(法人)	木製品・家具等製造業(法人)	紙製品製造業(法人)	印刷・同関連業(法人)	化学工業・同類似業(法人)
3,601	781	13,545	5,354	4,885	8,925	1,594	1,274	325	1,299	1,373
金属工業(法人)	機械器具製造業(法人)	その他の製造業(法人)	電気・ガス・熱供給・水道業(法人)	情報通信業(法人)	道路貨物運送業(法人)	その他運輸業(法人)	卸売業(法人)	飲食料品以外の小売業(法人)	飲食料品小売業(法人)	無店舗小売業(法人)
2,425	7,399	1,381	990	1,623	7,968	4,758	6,462	10,004	3,314	351
金融・保険業(法人)	不動産業(法人)	物品賃貸業(法人)	学術研究機関(法人)	専門・技術サービス業(法人)	飲食店(法人)	宿泊業(法人)	対個人サービス業(法人)	娯楽業(法人)	教育・学習支援業(法人)	医療業・保健衛生(法人)
947	1,512	729	183	3,269	2,062	2,959	2,266	1,715	1,732	11,519
社会保険・社会福祉・介護事業(法人)	複合サービス業(法人)	職業紹介・労働者派遣業(法人)	その他の対事業所サービス業(法人)	修理業(法人)	廃棄物処理業(法人)	政治・経済・文化団体(法人)	その他サービス業(法人)	公務(法人)		
16,228	4,419	1,310	5,903	2,718	1,562	2,674	2,029	5,355		

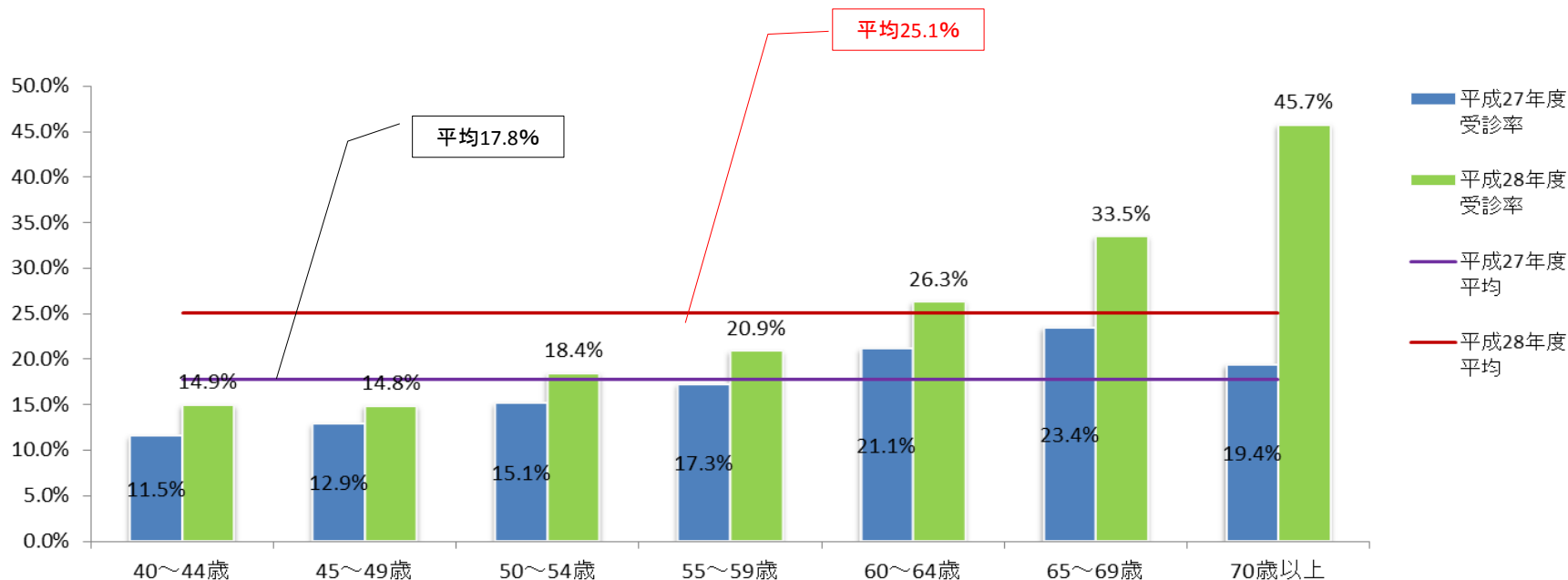
- 平成27年度の取得率が高い業態が多いが、平成28年度の取得率のほうが高い業態も木製品・家具等製造業をはじめ、42業態中10業態ある。
- 平成27年度、平成28年度ともに平均以上の取得率の業態は鉱業・採石業・砂利採取業、総合工事業、識別工事業、食料品・たばこ製造業、繊維製品製造業、木製品・家具製造業、紙製品製造業、化学工業・同類似業、金属工業、機械器具製造業、道路貨物製造業、その他運輸業、飲食料品小売業、物品賃貸業、複合サービス業、修理業、産業廃棄物処理業など16業態である。

●使用データ：平成27、28年度特定健診(事業者健診)受診者リスト、平成27、28年度業態別加入者基本情報(※業態コード不明事業所を除く)

# I 岩手支部の市町村別、業態別の健診受診率(続き)

参考：年齢階級別の**特定健診** 受診率(平成27年度と28年度の比較)

※特定健診対象者=40歳以上74歳までの被扶養者



※参考：平成28年度年齢階級別被扶養者数

年齢階級	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合計
被扶養者数(人)	4,866	4,656	4,917	6,357	7,797	6,385	3,484	48,492
加入割合(%)	10.0%	9.6%	10.1%	13.1%	16.1%	13.2%	7.2%	100.0%

- 60歳以上の年齢階級は平成27年度、平成28年度ともに受診率が平均以上であり、健診への関心が比較的高い状況がうかがえる。
- 逆に40歳から49歳までの階級では、平成27年度、平成28年度ともに受診率が平均より低い状況にある。

## Ⅱ.岩手支部の生活習慣病リスク保有率

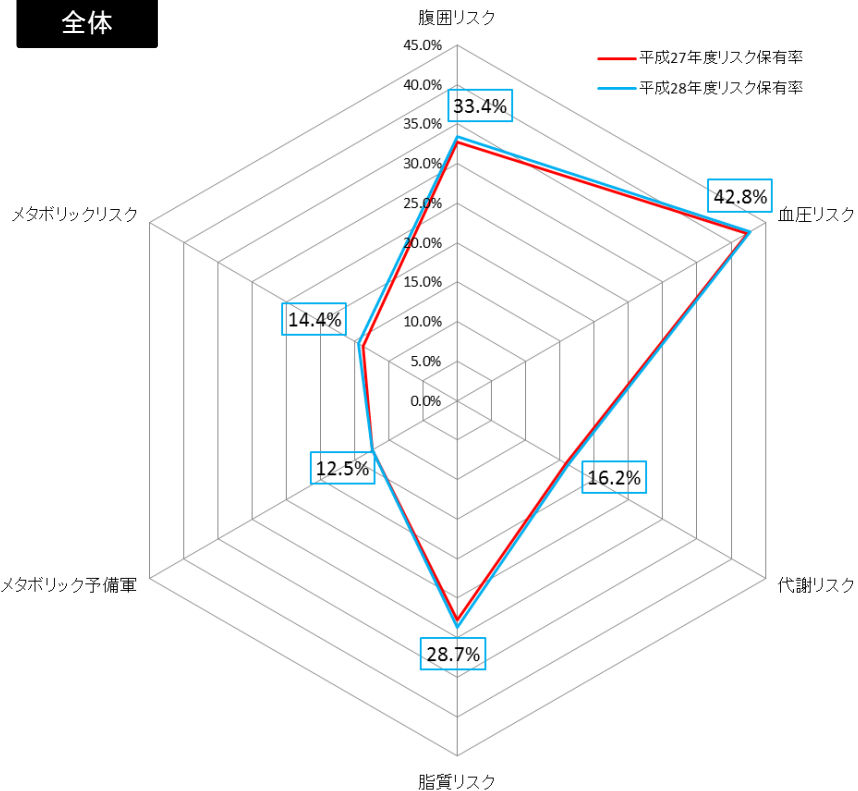


# I 岩手支部の生活習慣病リスク保有率

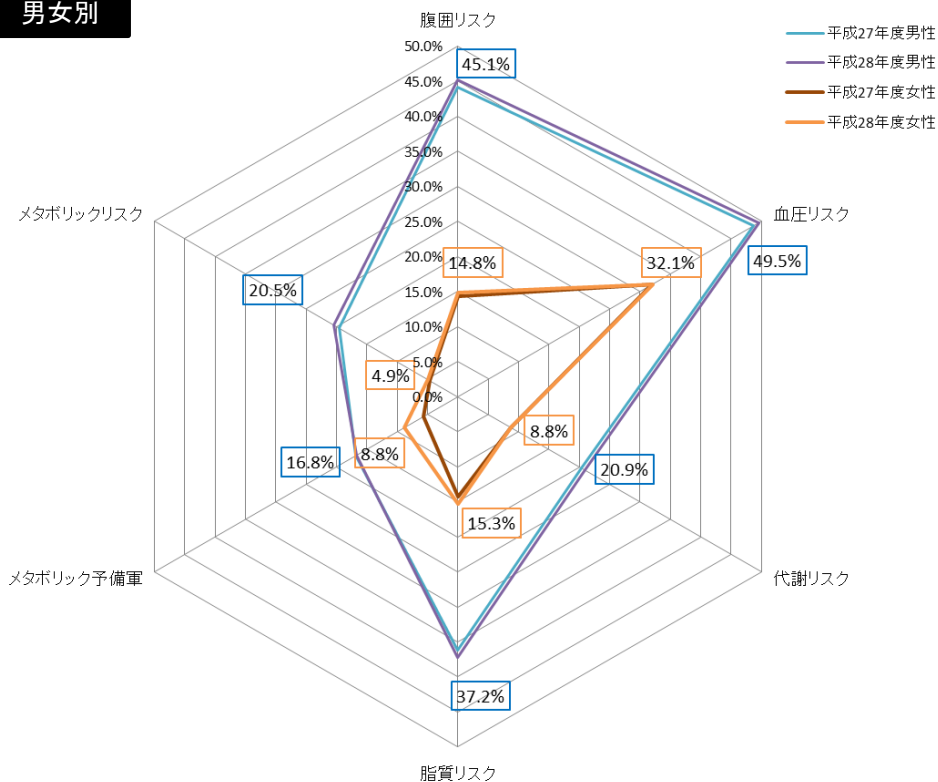
## 生活習慣病のリスク保有率(平成27年度と平成28年度の比較)

※リスク保有率=リスク保有者÷生活習慣病予防健診受診者数  
※表示しているパーセンテージは平成28年度のもの

### 全体



### 男女別



平成28年度 生活習慣病予防健診受診者数 82,449人(男性:50,425人 女性:32,024人)  
平成27年度 生活習慣病予防健診受診者数 75,146人(男性:46,109人 女性:29,037人)

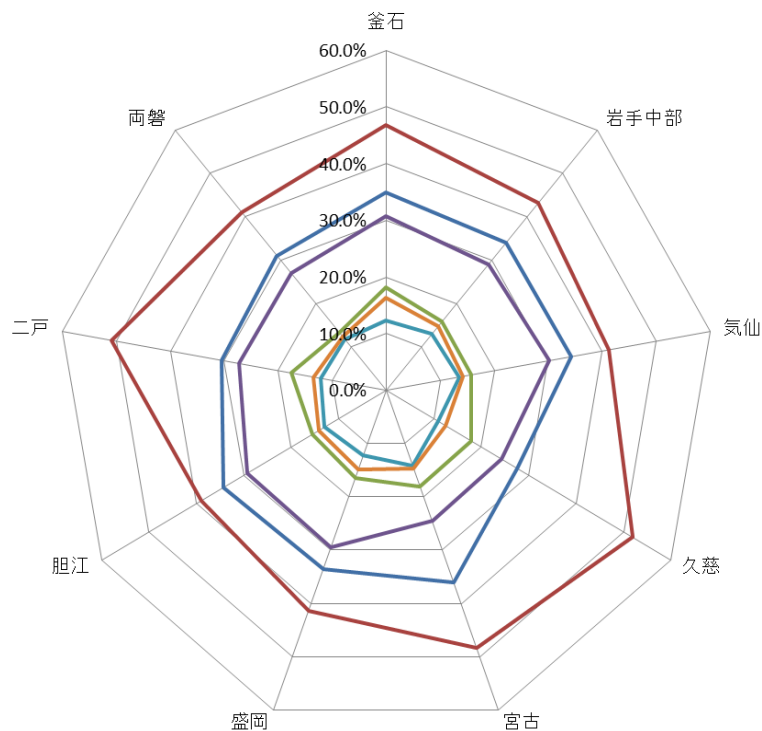
- 腹囲リスク ・内臓脂肪面積が10cm<sup>2</sup>以上、内臓脂肪面積の検査値がない場合は、腹囲が男性で85cm以上、女性で90cm以上
- 血圧リスク ・収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上、または高血圧に対する薬剤治療あり
- 代謝リスク ・空腹時血糖110mg/dl以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり(空腹時血糖の検査値がない場合は、HbA1c 6.0%以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり)
- 脂質リスク ・中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満、または脂質異常症に対する薬剤治療あり
- メタボリック予備軍 ・腹囲リスクかつ血圧リスク、代謝リスク、脂質リスクのうち1項目に該当
- メタボリックリスク ・腹囲リスクかつ血圧リスク、代謝リスク、脂質リスクのうち2項目以上に該当

- 全体のリスク保有率を見ると、平成27年度と平成28年度でほとんど変化が見られないが、平成28年度のほうがわずかながらリスク保有率が高い状況にある。また、女性のメタボリック予備軍のリスクが増加傾向にある。
- 男女ともに血圧に関するリスク割合が一番高い。
- すべてのリスクについて男性の割合が女性より高い。

# I 岩手支部の生活習慣病リスク保有率

## 二次医療圏別の生活習慣病のリスク保有率(平成28年度)

全体

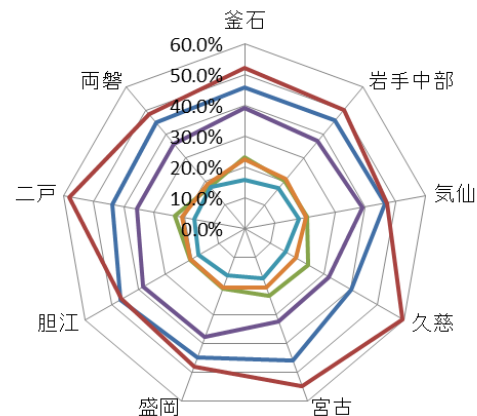


二次医療圏別：受診者数

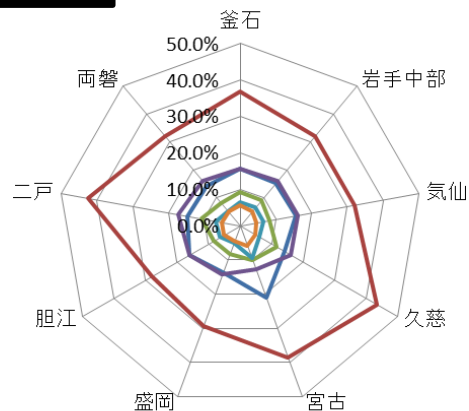
二次医療圏	男性	女性
釜石	1,504	850
岩手中部	9,402	5,935
気仙	2,024	1,314
久慈	1,594	1,473
宮古	2,102	1,383
盛岡	22,621	12,674
胆江	5,498	3,688
二戸	2,410	2,028
両磐	3,270	2,679
合計	50,425	32,024

— 腹囲リスク — 血圧リスク — 代謝リスク — 脂質リスク — メタボリック予備軍 — メタボリックリスク

男性



女性



- 二次医療圏別で各リスク割合を見ると、リスクが1番高い血圧リスクにおいて、二戸圏域と久慈圏域でリスクが高い状況にある。男性、女性別に見ても、その傾向は変わらない。
- 男性は脂質リスクより腹囲リスクが高い傾向にあるが、女性は宮古圏域を除き、脂質リスクのほうが高い傾向にある。
- 男性のメタボリックリスクは、メタボリック予備軍より全圏域で高い傾向にあるが、女性はメタボリック予備軍のほうが高い傾向にある。



### Ⅲ.岩手支部の質問票（喫煙・飲酒）の回答状況

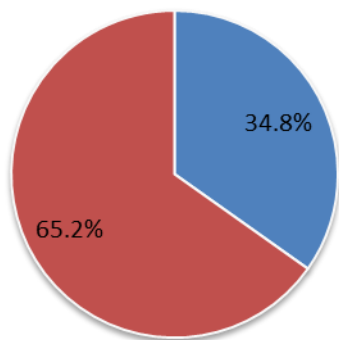
# IV 岩手支部の質問票(喫煙・飲酒)の回答状況

## 喫煙に関する質問項目(平成28年度)

※生活習慣病予防健診、事業者健診、特定健診について質問票に回答があった122,920人が対象

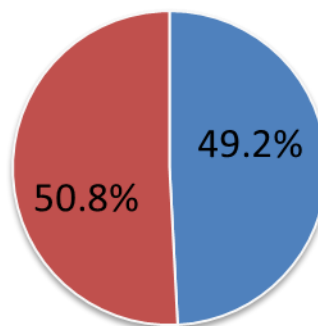
### 喫煙していますか(岩手支部全体)

■ はい ■ いいえ



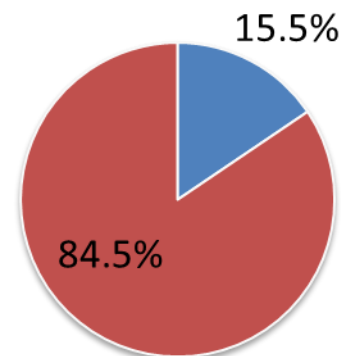
### 男性の喫煙率

■ 喫煙する ■ 喫煙しない



### 女性の喫煙率

■ 喫煙する ■ 喫煙しない



参考 : 質問票の回答数(人)

性別	喫煙あり	喫煙なし	合計
男性	34,630	35,775	70,405
女性	8,156	44,359	52,515
合計	42,786	80,134	122,920

参考 : 全国の喫煙率

全体 19.3% 男性 32.2% 女性 8.2%  
(平成26年度厚生労働省国民健康栄養調査)

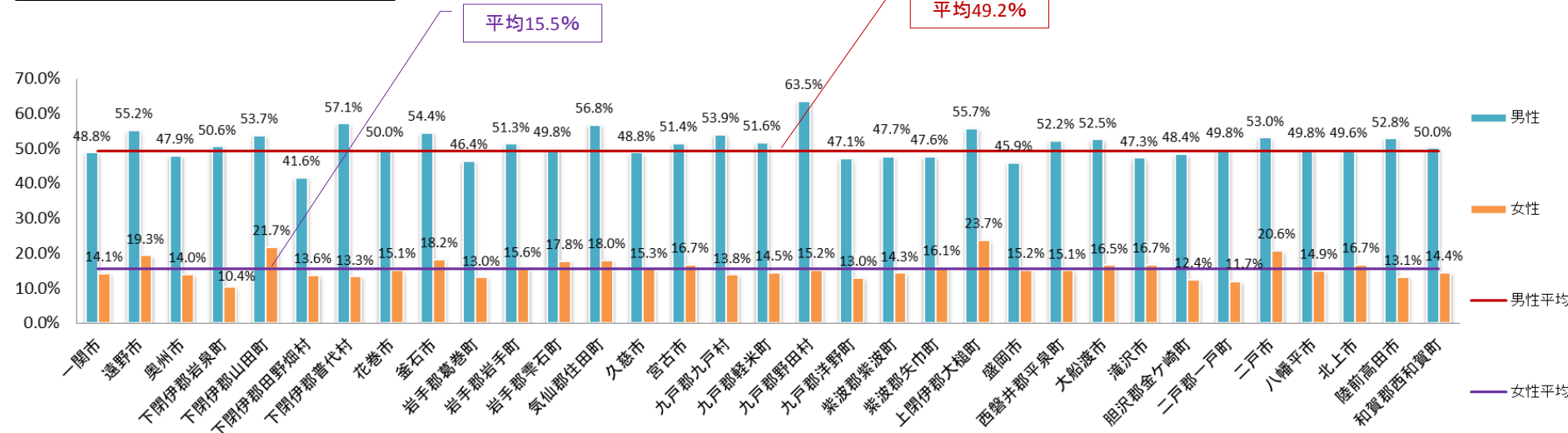
- 岩手支部全体の喫煙の状況を見ると、喫煙率は全体で34.8%で、男女別では男性が49.2%、女性15.5%となっている。
- 喫煙者数では、男性が34,630人で、女性の喫煙者数の4.24倍となっている。
- 全国の平均(全体19.3% 男性:32.2% 女性:8.2%)と比べても、岩手支部の喫煙率は男女とも高い状況にある。

# IV 岩手支部の質問票(喫煙・飲酒)の回答状況

## 喫煙に関する質問項目(平成28年度)

※生活習慣病予防健診、事業者健診、特定健診について質問票に回答があった122,920人が対象

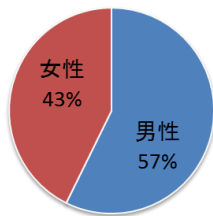
### 男女別・市町村別の喫煙率(平成28年度)



### 参考：市町村別の質問票回答数(人)

一関市	遠野市	奥州市	下閉伊郡岩泉町	下閉伊郡山田町	下閉伊郡田野畑村	下閉伊郡普代村	花巻市	釜石市	岩手郡葛巻町	岩手郡岩手町
9,612	3,411	11,661	1,008	1,426	421	291	10,745	2,974	719	1,590
岩手郡雫石町	気仙郡住田町	久慈市	宮古市	九戸郡九戸村	九戸郡軽米町	九戸郡野田村	九戸郡洋野町	紫波郡紫波町	紫波郡矢巾町	上閉伊郡大槌町
1,677	738	3,466	4,696	734	888	423	1,039	3,953	3,087	1,123
盛岡市	西磐井郡平泉町	大船渡市	滝沢市	胆沢郡金ヶ崎町	二戸郡一戸町	二戸市	八幡平市	北上市	陸前高田市	和賀郡西和賀町
26,792	613	4,496	5,454	1,270	1,612	3,130	3,372	7,661	2,380	458

### 回答者の男女別割合



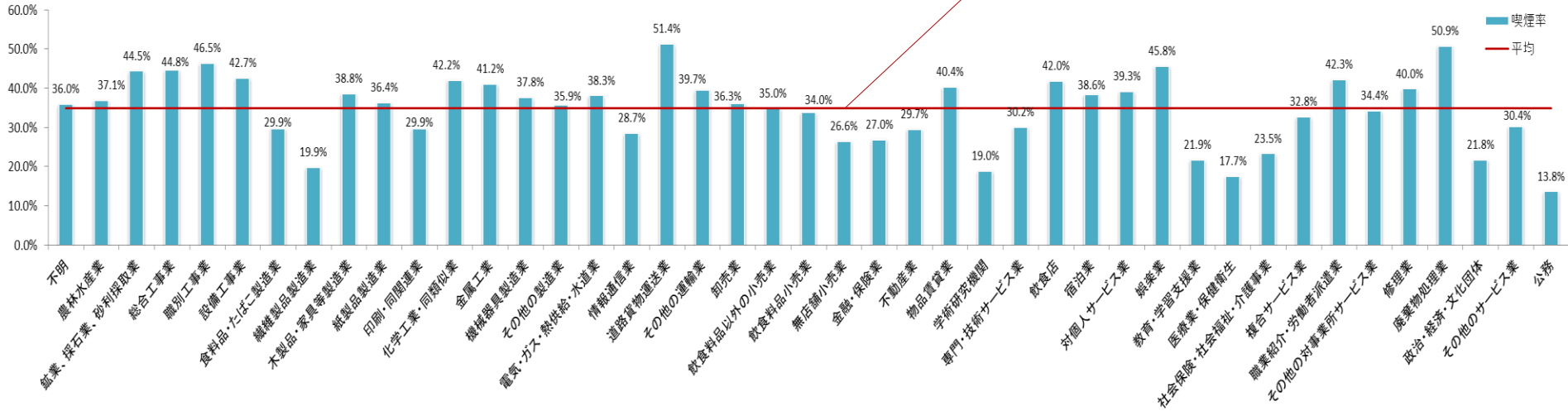
- 男性、女性ともに平均を超える市町村は、遠野市、下閉伊郡山田町、釜石市、岩手郡雫石町、気仙郡住田町、宮古市、上閉伊郡大槌町、二戸市、北上市の9市町である。
- 男性の喫煙率が最も高いのは九戸郡野田村(63.5%)で、女性では上閉伊郡大槌町(23.7%)となっている。
- 喫煙率が最も低いのは、男性が下閉伊郡田野畑村(41.6%)、女性が下閉伊郡岩泉町(10.4%)である。

# IV 岩手支部の質問票(喫煙・飲酒)の回答状況

## 喫煙に関する質問項目(平成28年度)

※生活習慣病予防健診、事業者健診、特定健診について質問票に回答があった122,920人が対象

業態別の喫煙率(平成28年度)



参考：業態別の質問票回答数(人)

不明	農林水産業	鉱業、採石業、砂利採取業	総合工事業	職別工事業	設備工事業	食料品・たばこ製造業	繊維製品製造業	木製品・家具等製造業	紙製品製造業
13,617	2,592	633	10,582	3,165	3,601	6,834	1,148	1,073	321
印刷・同関連業	化学工業・同類似業	金属工業	機械器具製造業	その他の製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	道路貨物運送業	その他の運輸業	卸売業
1,044	1,186	2,041	6,727	1,036	943	1,679	3,764	3,182	4,751
飲食料品以外の小売業	飲食料品小売業	無店舗小売業	金融・保険業	不動産業	物品賃貸業	学術研究機関	専門・技術サービス業	飲食店	宿泊業
6,555	1,977	143	806	956	448	121	2,757	908	2,213
対個人サービス業	娯楽業	教育・学習支援業	医療業・保健衛生	会保険・社会福祉・介護事業	複合サービス業	職業紹介・労働者派遣業	他の対事業所サービス業	修理業	廃棄物処理業
1,221	1,170	892	3,467	13,593	4,301	411	2,253	1,876	1,168
政治・経済・文化団体	その他のサービス業	公務							
2,181	1,627	1,957							

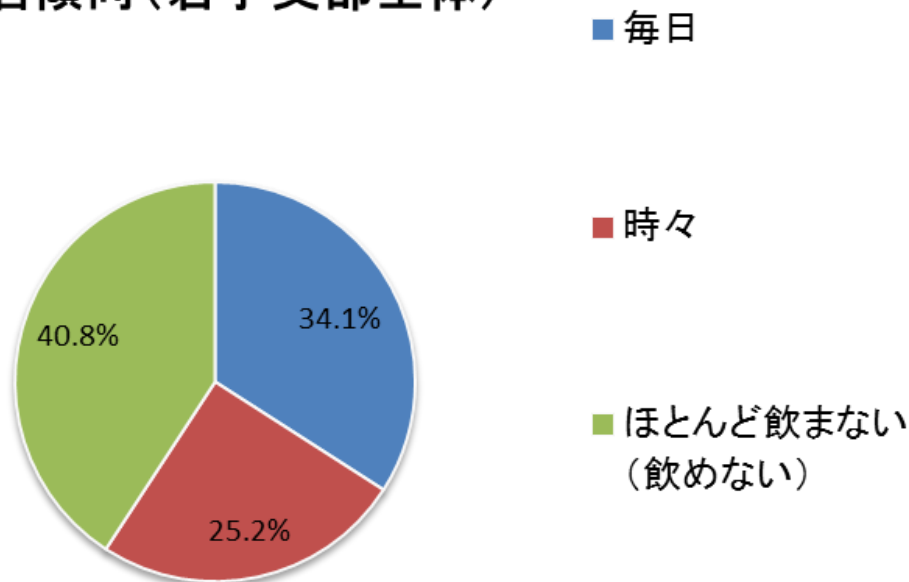
- 喫煙率が最も高い業態は、道路貨物運送業(51.4%)で、最も低い業態は公務(13.8%)となっている。また、廃棄物処理業(50.9%)も喫煙率が50%を超える高い状態にあり、医療業・保健衛生業(17.7%)は公務に次ぎ、喫煙率が低い状態にある。
- 喫煙率が平均よりも低い業態は、食料品・たばこ製造業、紙繊維製造業、印刷・同関連業、情報通信業、飲食料品小売業、無店舗小売業、金融保険業、不動産業、学術研究機関、専門・技術サービス業など17業態である。(全43業態)

## IV 岩手支部の質問票(喫煙・飲酒)の回答状況

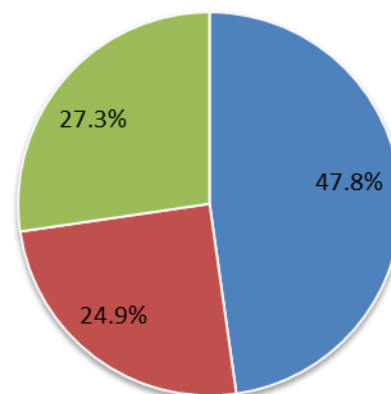
飲酒傾向に関する質問項目(平成28年度)

※生活習慣病予防健診、事業者健診、特定健診について質問票に回答があった117,496人が対象

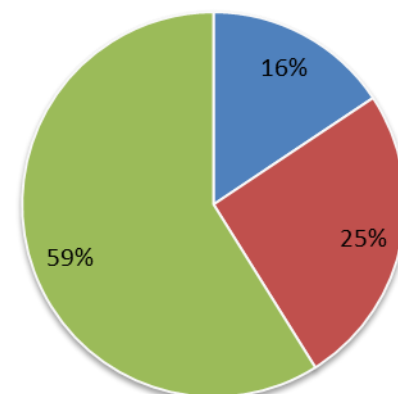
### 飲酒傾向(岩手支部全体)



### 男性の飲酒傾向



### 女性の飲酒傾向



参考：質問票の回答数(人)

性別	毎日	時々	ほとんど飲まない	合計
男性	32,198	16,800	18,403	67,401
女性	7,830	12,765	29,500	50,095
合計	40,028	29,565	47,903	117,496

- 毎日飲酒する人の割合が34.1%となっており、ほとんど飲まない(飲めない)人の割合(40.8%)を下回っている。
- 男女別の飲酒傾向をしてみると、毎日飲酒する傾向は、男性が女性を大きく上回るが、時々飲酒する人では性別による差はほとんどない。
- また、ほとんど飲まない(飲めない)人は女性が58.9%となっており、男性を大きく上回っている。

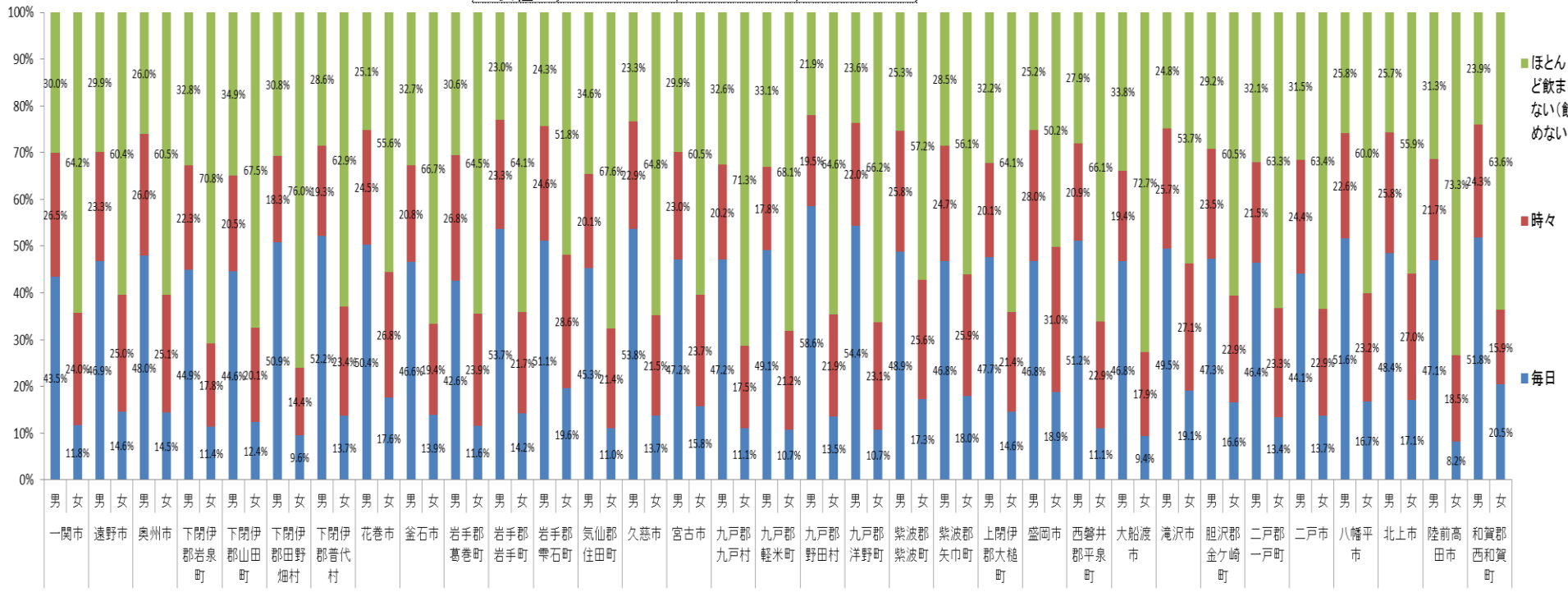
# IV 岩手支部の質問票(喫煙・飲酒)の回答状況

## 飲酒傾向に関する質問項目(平成28年度)

※生活習慣病予防健診、事業者健診、特定健診について質問票に回答があった117,496人が対象

男女別・市町村別の飲酒傾向(平成28年度)

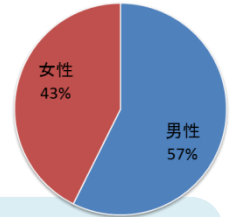
	平均	毎日	時々	ほとんど飲まない
男性	47.8%	24.9%	24.9%	27.3%
女性	15.6%	25.5%	25.5%	58.9%



参考：市町村別の質問票回答数(人)

一関市	遠野市	奥州市	下閉伊郡岩泉町	下閉伊郡山田町	下閉伊郡田野畑村	下閉伊郡普代村	花巻市	釜石市	岩手郡葛巻町	岩手郡岩手町
9,531	3,062	11,581	996	1,376	419	285	10,465	2,360	700	1,406
岩手郡雫石町	気仙郡住田町	久慈市	宮古市	九戸郡九戸村	九戸郡軽米町	九戸郡野田村	九戸郡洋野町	紫波郡紫波町	紫波郡矢巾町	上閉伊郡大槌町
1,604	711	3,171	4,541	698	844	402	915	3,850	2,973	980
盛岡市	西磐井郡平泉町	大船渡市	滝沢市	胆沢郡金ヶ崎町	二戸郡一戸町	二戸市	八幡平市	北上市	陸前高田市	和賀郡西和賀町
25,832	611	4,422	5,295	1,252	1,524	2,883	3,164	6,865	2,351	427

回答者の男女別割合



- 毎日飲酒する割合が最も高いのは、九戸郡野田村の男性(58.6%)で、最も低いのは陸前高田市の女性(8.2%)である。
- 毎日飲酒する傾向が高いのは市町村を問わず男性が多く、ほとんど飲まない傾向は女性のほうが高い。また、時々飲酒する傾向は男性、女性であまり変わらない。

●使用データ:平成28年度質問票リスト

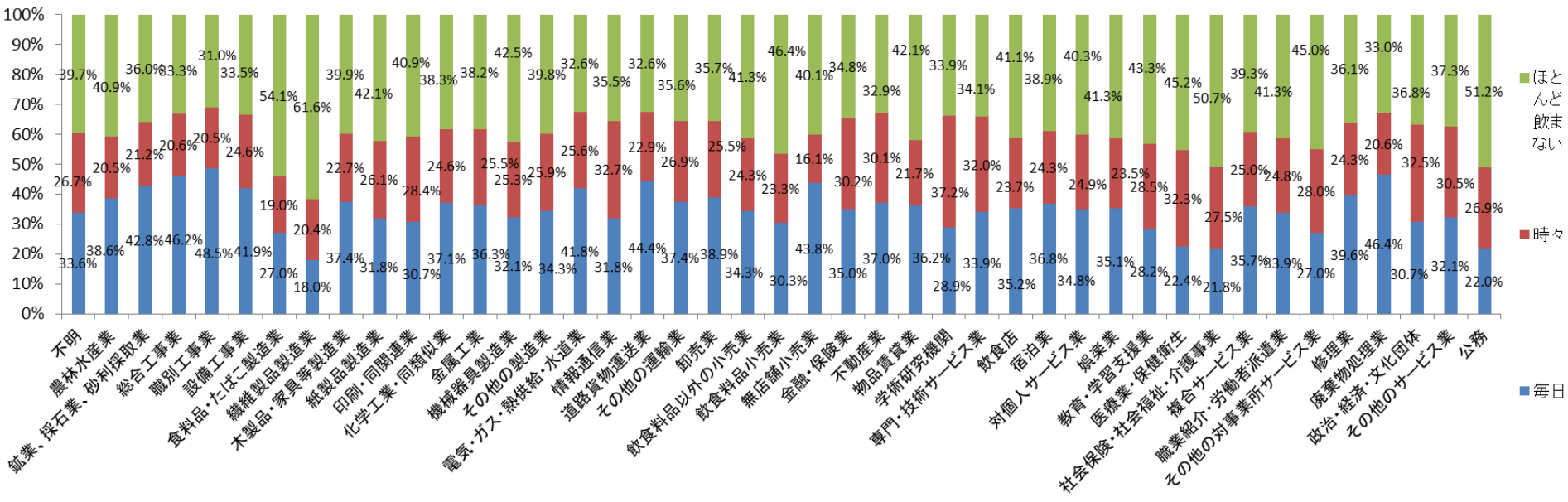
# IV 岩手支部の質問票(喫煙・飲酒)の回答状況

## 飲酒傾向に関する質問項目(平成28年度)

※生活習慣病予防健診、事業者健診、特定健診について質問票に回答があった117,496人が対象

業態別の飲酒傾向(平成28年度)

	毎日	時々	ほとんど飲まない
平均	34.10%	25.20%	40.80%



参考：業態別の質問票回答数(人)

不明	農林水産業	鉱業、採石業、砂利採取業	総合工事業	職別工事業	設備工事業	食料品・たばこ製造業	繊維製品製造業	木製品・家具等製造業	紙製品製造業
12,808	2,376	617	10,273	3,055	3,416	6,703	1,144	1,008	299
印刷・同関連業	化学工業・同類似業	金属工業	機械器具製造業	その他の製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	道路貨物運送業	その他の運輸業	卸売業
1,025	1,099	1,984	6,530	990	883	1,637	3,504	3,062	4,645
飲食料品以外の小売業	飲食料品小売業	無店舗小売業	金融・保険業	不動産業	物品買貸業	学術研究機関	専門・技術サービス業	飲食店	宿泊業
6,333	1,929	137	771	921	387	121	2,641	876	2,171
対個人サービス業	娯楽業	教育・学習支援業	医療業・保健衛生	会保険・社会福祉・介護事	複合サービス業	職業紹介・労働者派遣業	他の対事業所サービス業	修理業	廃棄物処理業
1,088	1,127	829	2,786	13,027	4,268	387	2,113	1,786	1,146
政治・経済・文化団体	その他のサービス業	公務							
2,090	1,565	1,939							

- 毎日飲酒する傾向の割合が最も高いのは識別工事業(48.5%)で最も低いのは繊維製品製造業(18.0%)である。
- 時々飲む傾向は、業態別でもあまり大きな違いは見られない。
- ほとんど飲まない割合が最も高いのも繊維製品製造業(61.6%)である。

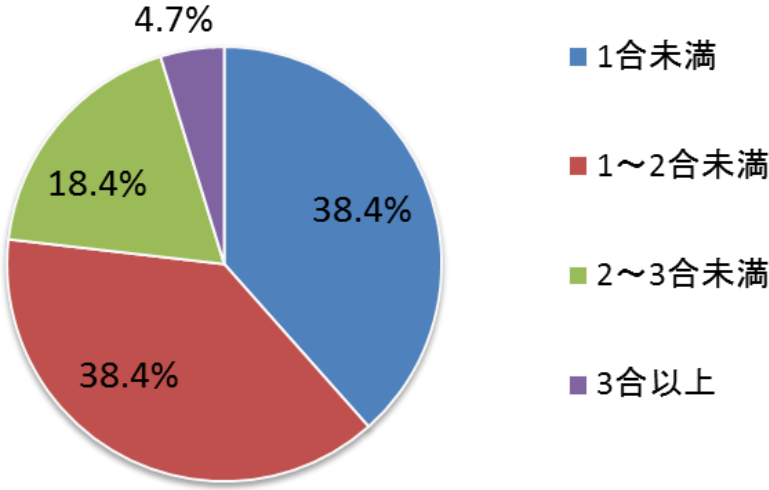


# IV 岩手支部の質問票(喫煙・飲酒)の回答状況

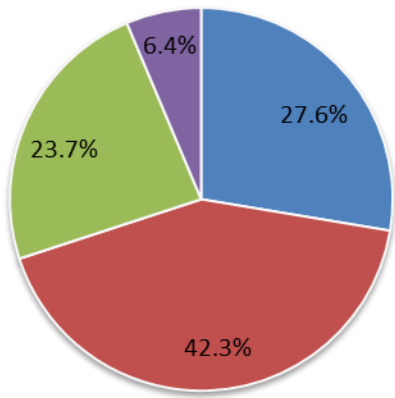
## 飲酒量に関する質問項目(平成28年度)

※生活習慣病予防健診、事業者健診、特定健診について質問票に回答があった75,130人が対象

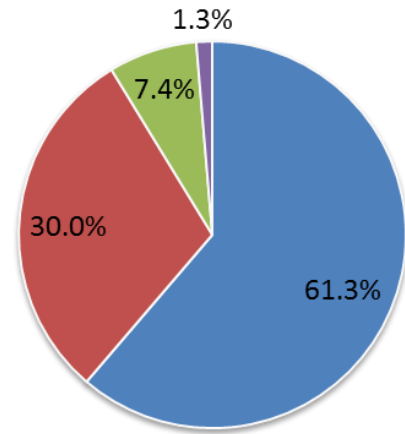
### 飲酒量(岩手支部全体)



### 男性の飲酒量



### 女性の飲酒量



参考：質問票の回答数(人)

性別	1合未満	1~2合未満	2~3合未満	3合以上	合計
男性	14,082	21,587	12,061	3,243	50,973
女性	14,800	7,249	1,786	322	24,157
合計	28,882	28,836	13,847	3,565	75,130

- 岩手支部全体の飲酒量を見ると、1合未満と1~2合未満の割合がほぼ同じとなっている。
- 男女別の飲酒量の割合を見ると、男性は1~2合未満が最も多く、女性は1合未満の割合が最も高い。また、男女とも3合以上の割合が最も低い。



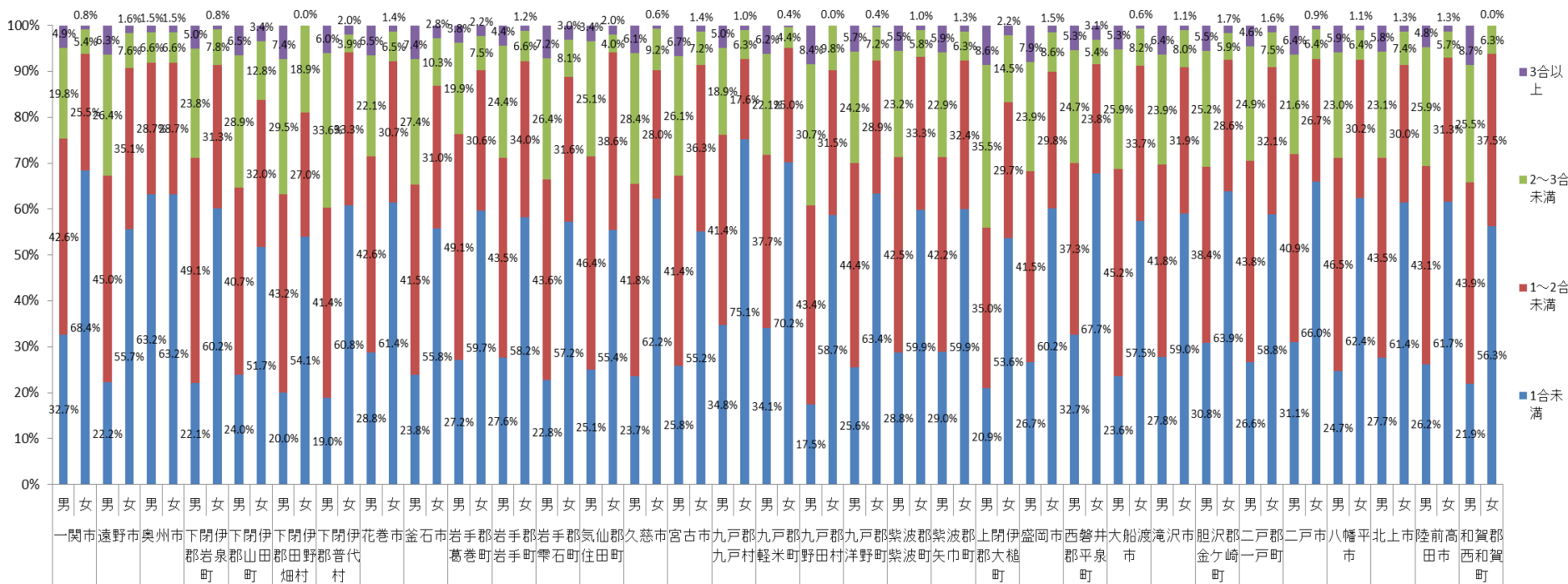
# IV 岩手支部の質問票(喫煙・飲酒)の回答状況

## 飲酒量に関する質問項目(平成28年度)

※生活習慣病予防健診、事業者健診、特定健診について質問票に回答があった75,130人が対象

男女別・市町村別の飲酒量(平成28年度)

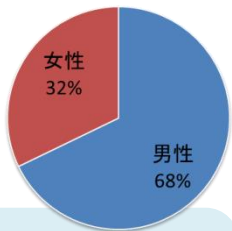
	平均	1合未満	1~2合未満	2~3合未満	3合以上
男性	27.6%	42.3%	23.7%	6.4%	
女性	61.3%	30.0%	7.4%		



参考：市町村別の質問票回答数(人)

一関市	遠野市	奥州市	下閉伊郡岩泉町	下閉伊郡山田町	下閉伊郡田野畑村	下閉伊郡菅代村	花巻市	釜石市	岩手郡葛巻町	岩手郡岩手町
5,847	1,756	7,257	527	729	227	167	6,927	1,284	421	878
岩手郡雫石町	気仙郡住田町	久慈市	宮古市	九戸郡九戸村	九戸郡軽米町	九戸郡野田村	九戸郡洋野町	紫波郡紫波町	紫波郡矢巾町	上閉伊郡大槌町
1,106	368	2,215	2,678	507	556	258	532	2,421	1,889	544
盛岡市	西磐井郡平泉町	大船渡市	滝沢市	胆沢郡金ヶ崎町	二戸郡一戸町	二戸市	八幡平市	北上市	陸前高田市	和賀郡西和賀町
18,062	393	2,287	3,608	761	900	1,970	2,076	4,494	1,225	260

回答者の男女別割合



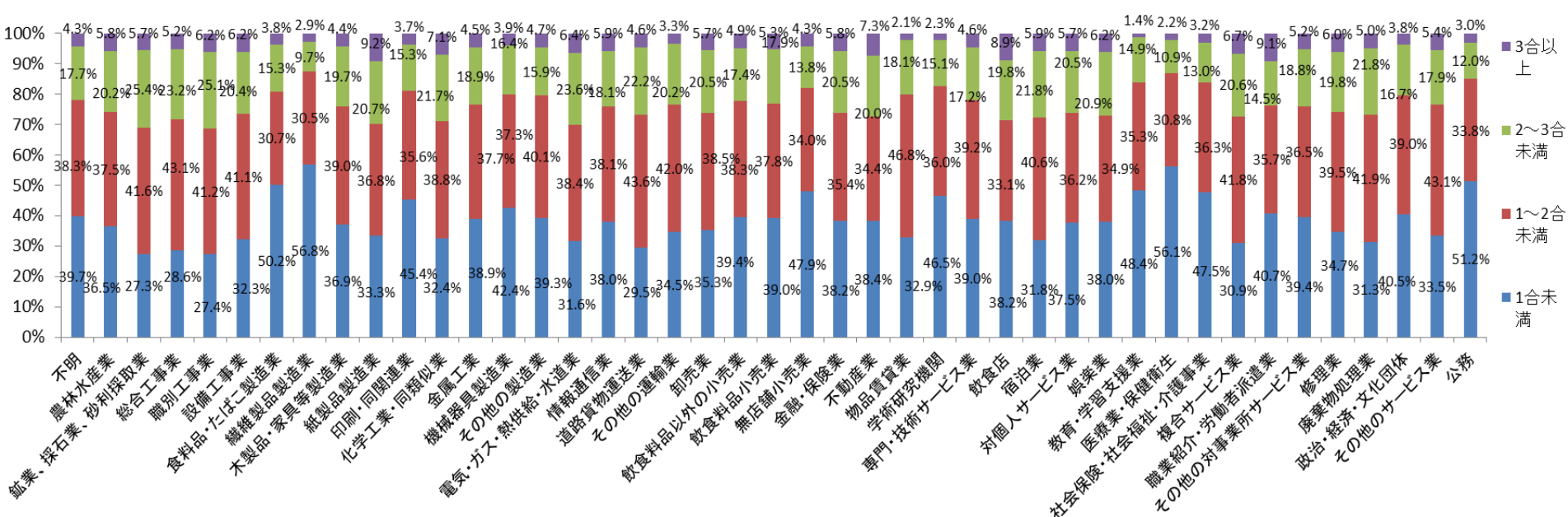
- 3合以上の飲酒量は市町村別に見ても特に変わりはない。
- 男性は1~2合未満の飲酒量が多く、女性は1合未満の飲酒量が多いが、市町村別にみてもその傾向は変わらない。

# IV 岩手支部の質問票(喫煙・飲酒)の回答状況

## 飲酒量に関する質問項目(平成28年度)

※生活習慣病予防健診、事業者健診、特定健診について質問票に回答があった75,130人が対象

業態別の飲酒量(平成28年度)



参考：業態別の質問票回答数(人)

不明	農林水産業	鉱業、採石業、砂利採取業	総合工事業	職別工事業	設備工事業	食品・たばこ製造業	繊維製品製造業	木製品・家具等製造業	紙製品製造業
8,397	1,596	406	7,084	2,177	2,386	4,118	475	620	174
印刷・同関連業	化学工業・同類似業	金属工業	機械器具製造業	その他の製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	道路貨物運送業	その他の運輸業	卸売業
646	704	1,276	3,988	618	636	1,122	2,479	2,069	3,171
飲食料品以外の小売業	飲食料品小売業	無店舗小売業	金融・保険業	不動産業	物品賃貸業	学術研究機関	専門・技術サービス業	飲食店	宿泊業
3,970	1,109	94	536	675	237	86	1,887	595	1,401
対個人サービス業	娯楽業	教育・学習支援業	医療業・保健衛生	会保険・社会福祉・介護事	複合サービス業	職業紹介・労働者派遣業	他の対事業所サービス業	修理業	廃棄物処理業
698	724	504	1,807	7,015	2,627	241	1,286	1,182	804
政治・経済・文化団体	その他のサービス業	公務							
1,437	1,048	1,025							

- 飲酒量が3合以上の割合が比較的高いのは、紙製品製造業(9.2%)、飲食店(8.9%)、職業紹介・労働者派遣業(9.1%)である。
- 1合未満の割合が50%を超えるのが、食品・たばこ製造業、繊維製品製造業、医療業・保健衛生業である。

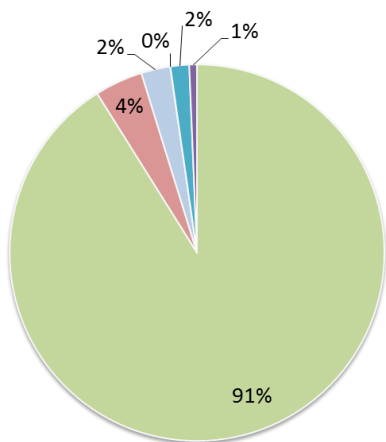
## IV.参考：岩手支部のがん検診集計データ

# V 参考：岩手支部のがん検診集計データ

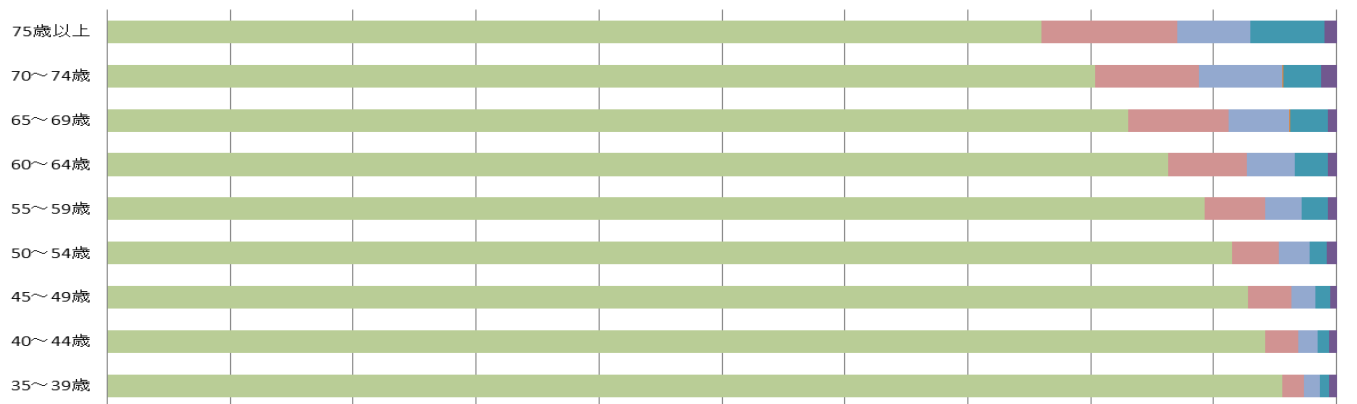
## 肺がん検診(平成28年度)

※岩手支部加入の被保険者で生活習慣病予防健診を受診した83,067人が集計対象(検診未受診者、県外在住の加入者を含む)

〈肺がん検診全体の割合〉

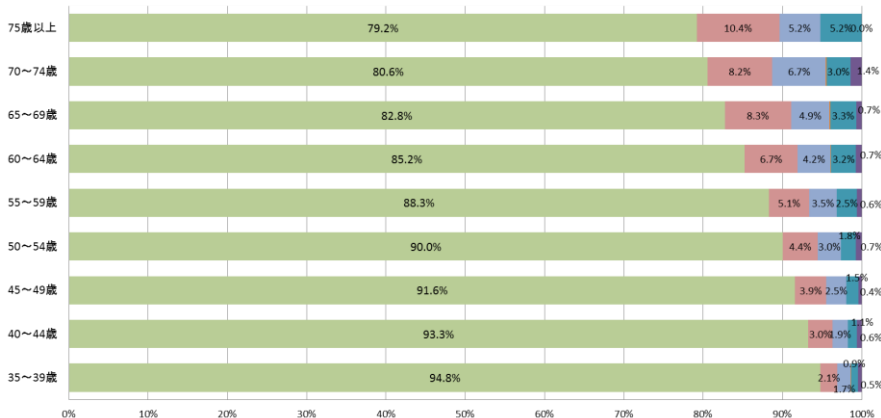


## 肺がん検診

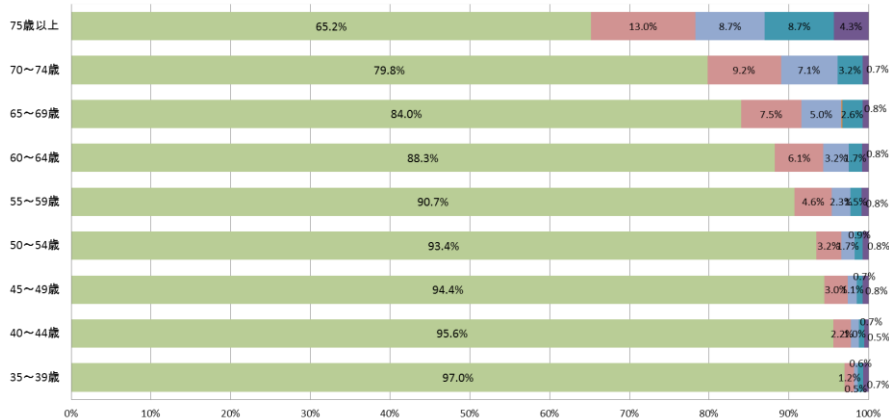


	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
この検査の範囲では、異常がないもの	95.6%	94.2%	92.8%	91.5%	89.3%	86.3%	83.1%	80.4%	76.0%
わずかに基準範囲を外れているが、日常生活に差し支えないもの	1.8%	2.7%	3.5%	3.9%	4.9%	6.5%	8.1%	8.4%	11.0%
日常生活に注意を要し、経過の観察を要するもの	1.3%	1.5%	1.9%	2.4%	3.0%	3.8%	4.9%	6.8%	6.0%
治療を要するもの	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%
精密検査を要するもの	0.8%	1.0%	1.2%	1.4%	2.1%	2.7%	3.1%	3.0%	6.0%
治療中	0.6%	0.6%	0.6%	0.8%	0.7%	0.7%	0.7%	1.3%	1.0%

### 男性



### 女性

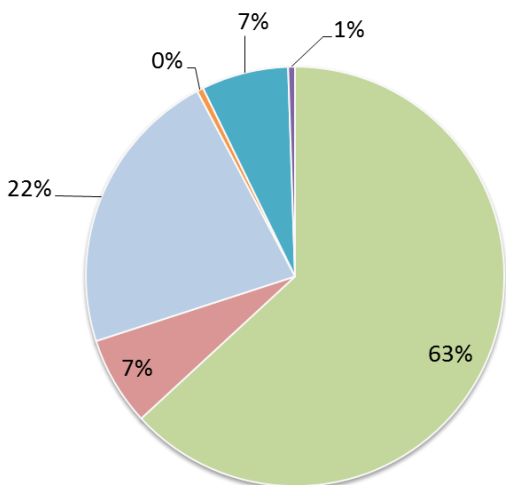


# V 参考：岩手支部のがん検診集計データ

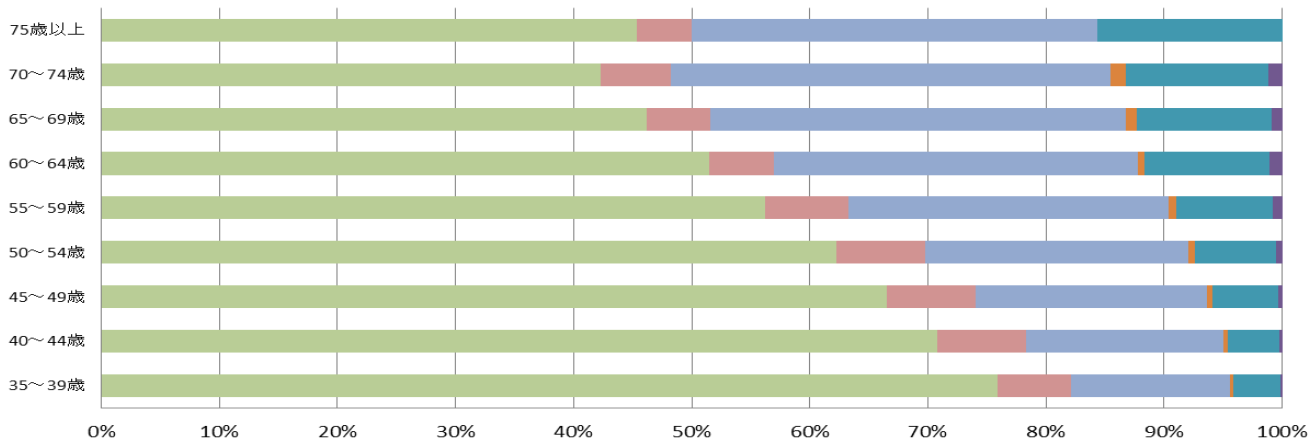
## 胃がん検診(平成28年度)

※岩手支部加入の被保険者で生活習慣病予防健診を受診した65,197人が集計対象(検診未受診者、県外在住の加入者を含む)

〈胃がん検診全体の割合〉

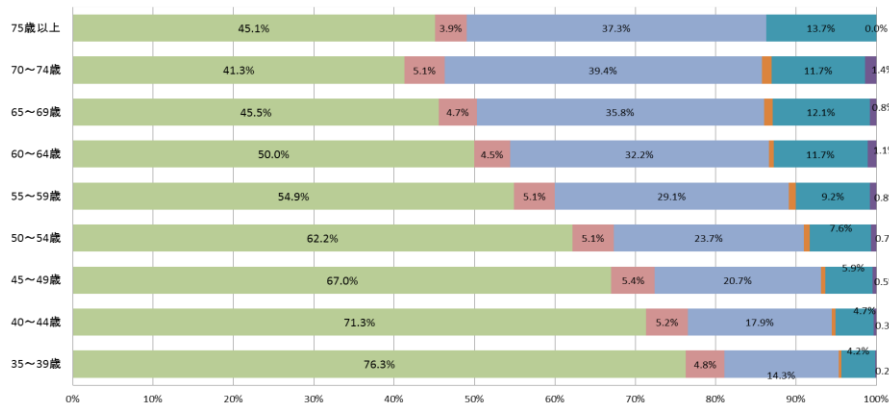


## 胃がん検診

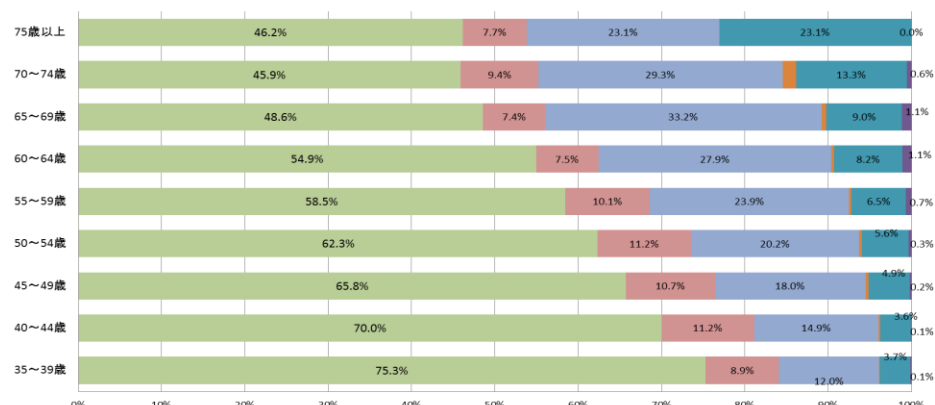


	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
この検査の範囲では、異常がないもの	75.9%	70.8%	66.5%	62.2%	56.2%	51.5%	46.2%	42.3%	45.3%
わずかに基準範囲を外れているが、日常生活に差し支えないもの	6.3%	7.5%	7.5%	7.6%	7.0%	5.4%	5.4%	6.0%	4.7%
日常生活に注意を要し、経過の観察を要するもの	13.4%	16.8%	19.6%	22.3%	27.1%	30.9%	35.2%	37.2%	34.4%
治療を要するもの	0.2%	0.4%	0.5%	0.5%	0.7%	0.5%	0.9%	1.3%	0.0%
精密検査を要するもの	4.0%	4.3%	5.5%	6.8%	8.2%	10.6%	11.4%	12.0%	15.6%
治療中	0.1%	0.3%	0.4%	0.5%	0.8%	1.1%	0.9%	1.2%	0.0%

### 男性



### 女性



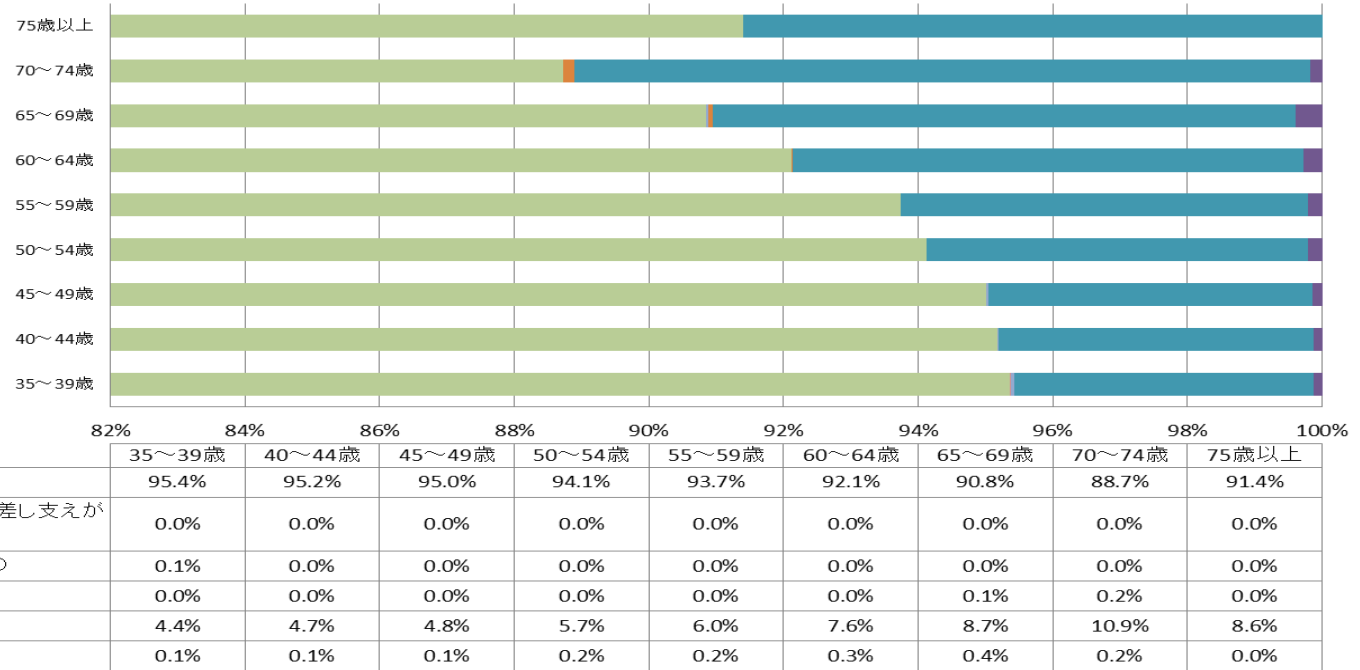
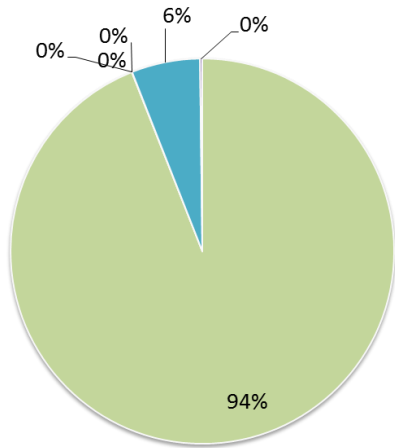
# V 参考：岩手支部のがん検診集計データ

## 大腸がん検診(平成28年度)

※岩手支部加入の被保険者で生活習慣病予防健診を受診した77,931人が集計対象(検診未受診者、県外在住の加入者を含む)

〈大腸がん検診全体の割合〉

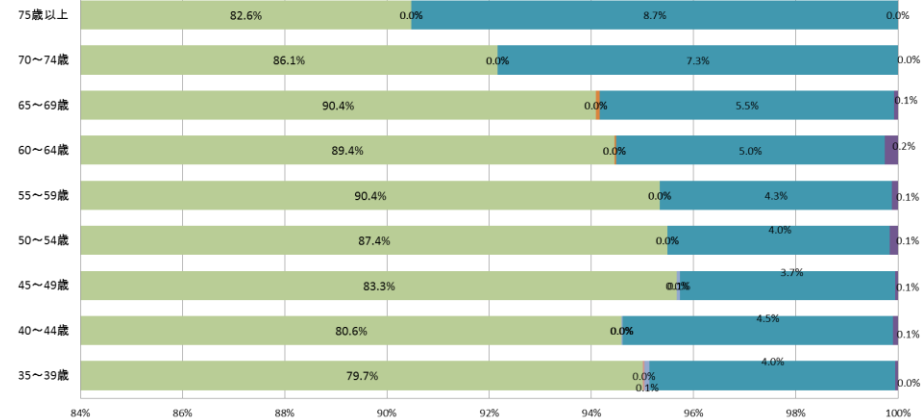
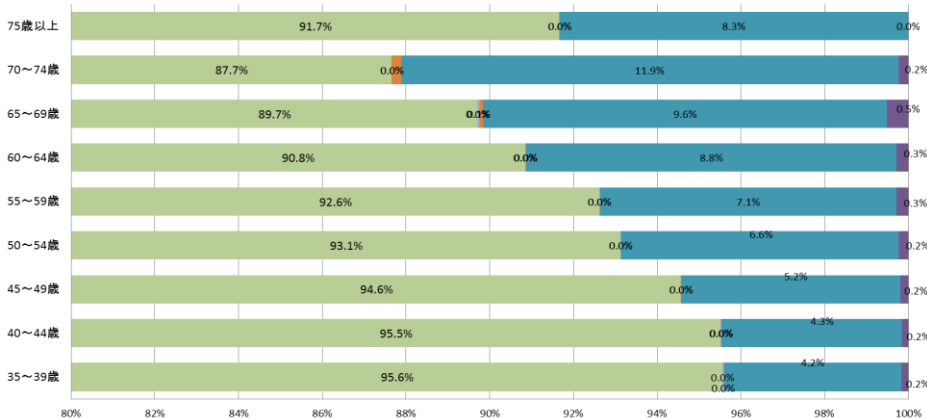
### 大腸がん検診



	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
この検査の範囲では、異常がないもの	95.4%	95.2%	95.0%	94.1%	93.7%	92.1%	90.8%	88.7%	91.4%
わずかに基準範囲を外れているが、日常生活に差し支えないもの	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
日常生活に注意を要し、経過の観察を要するもの	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
治療を要するもの	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.2%	0.0%
精密検査を要するもの	4.4%	4.7%	4.8%	5.7%	6.0%	7.6%	8.7%	10.9%	8.6%
治療中	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.3%	0.4%	0.2%	0.0%

### 男性

### 女性

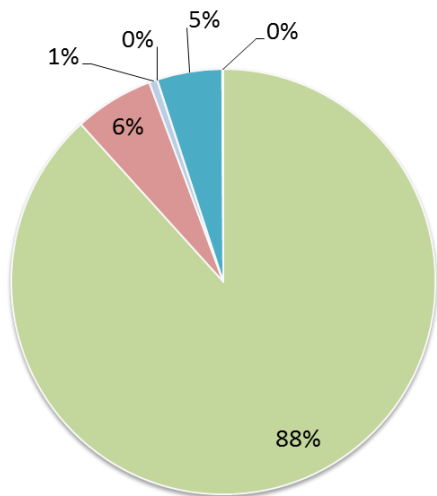


# V 参考：岩手支部のがん検診集計データ

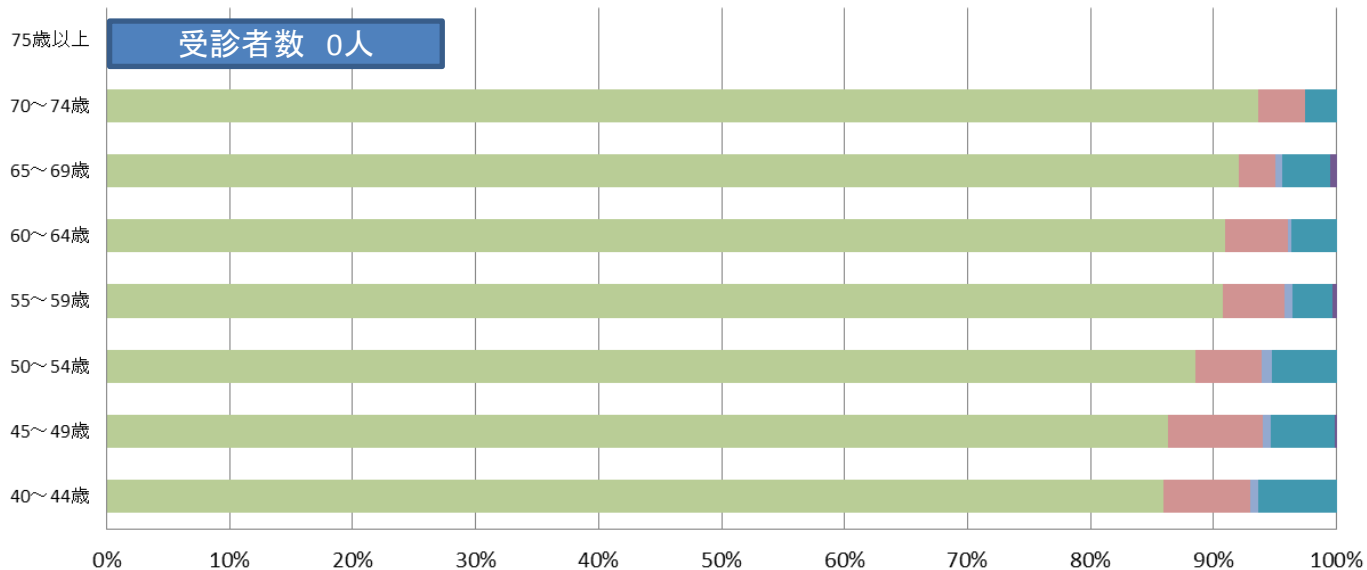
## 乳がん検診(平成28年度)

※岩手支部加入の被保険者で生活習慣病予防健診を受診した5,695人が集計対象(検診未受診者、県外在住の加入者を含む)

〈乳がん検診全体の割合〉



## 乳がん検診



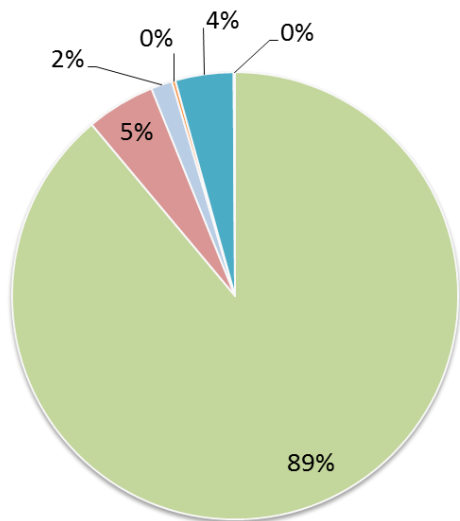
	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
この検査の範囲では、異常がないもの	86.0%	86.3%	88.5%	90.8%	90.9%	92.1%	93.7%	0.0%
わずかに基準範囲を外れているが、日常生活に差し支えないもの	7.1%	7.8%	5.4%	5.0%	5.1%	3.0%	3.8%	0.0%
日常生活に注意を要し、経過の観察を要するもの	0.6%	0.6%	0.8%	0.7%	0.3%	0.5%	0.0%	0.0%
治療を要するもの	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
精密検査を要するもの	6.3%	5.2%	5.2%	3.2%	3.7%	4.0%	2.5%	0.0%
治療中	0.0%	0.1%	0.0%	0.3%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%

# V 参考：岩手支部のがん検診集計データ

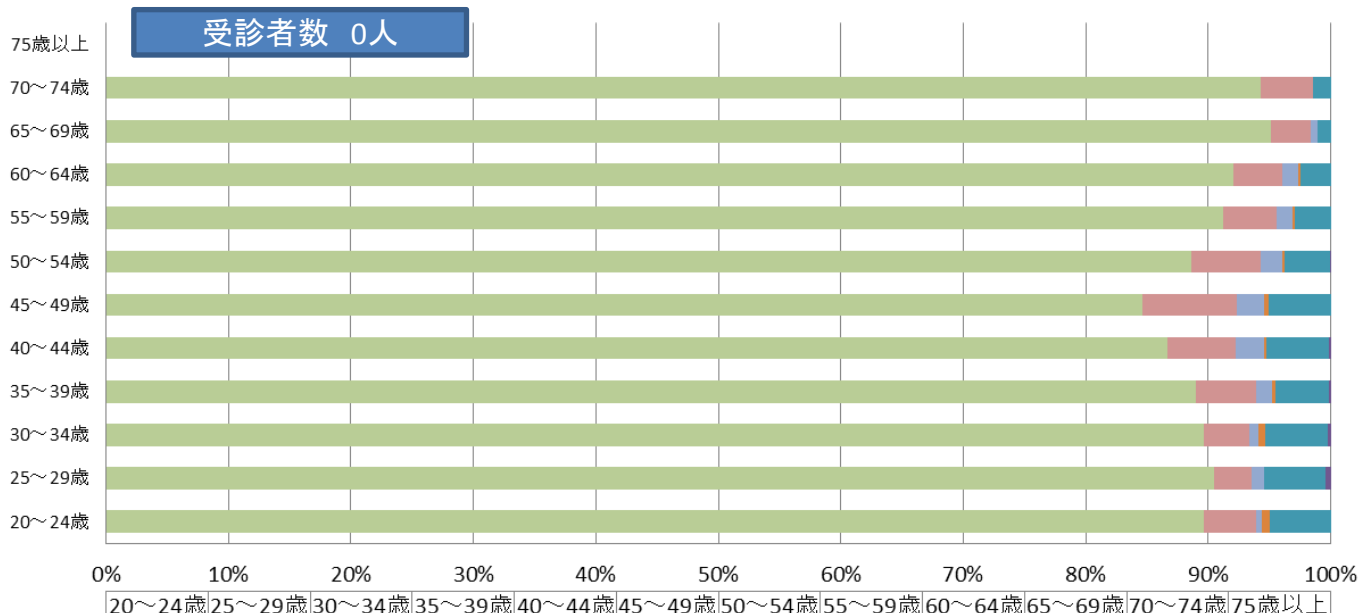
## 子宮頸がん検診(平成28年度)

※岩手支部加入の被保険者で生活習慣病予防健診を受診した7,678人が集計対象(検診未受診者、県外在住の加入者を含む)

〈子宮頸がん検診全体の割合〉



## 子宮頸がん検診



	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75歳以上
■この検査の範囲では、異常がないもの	89.6%	90.5%	89.6%	89.0%	86.6%	84.6%	88.7%	91.2%	92.0%	95.1%	94.3%	0.0%
■わずかに基準範囲を外れているが、日常生活に差し支えないもの	4.3%	3.0%	3.8%	4.9%	5.6%	7.7%	5.6%	4.3%	4.0%	3.3%	4.3%	0.0%
■日常生活に注意を要し、経過の観察を要するもの	0.5%	1.1%	0.7%	1.3%	2.4%	2.3%	1.8%	1.4%	1.4%	0.5%	0.0%	0.0%
■治療を要するもの	0.7%	0.0%	0.6%	0.3%	0.2%	0.4%	0.2%	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%
■精密検査を要するもの	5.0%	5.0%	5.1%	4.4%	5.1%	5.1%	3.7%	3.0%	2.5%	1.1%	1.4%	0.0%
■治療中	0.0%	0.4%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%